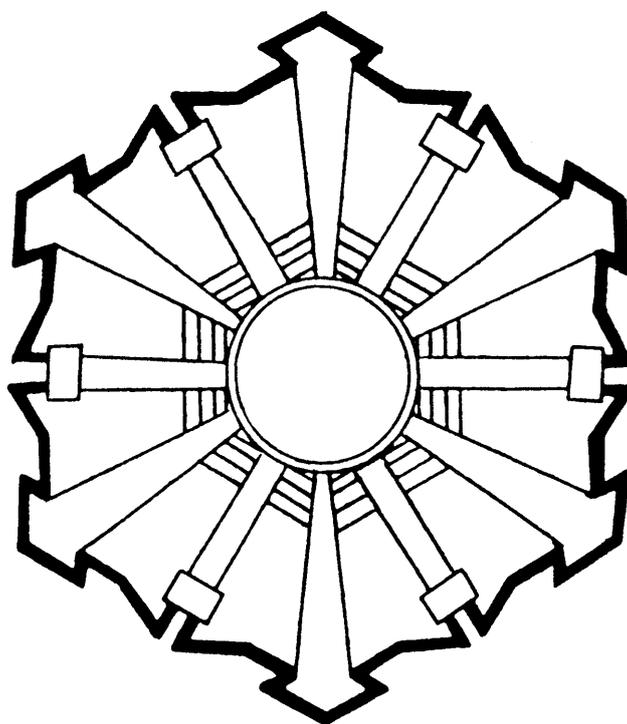


消防年報

令和6年版



北部上北広域事務組合消防本部

令和7年刊行

は し が き

この消防年報は、北部上北広域事務組合の消防現勢と消防に関する各種資料を収録したもので、消防防災行政を広く一般に紹介することを目的として編集したものです。

なお、この消防年報資料は原則として歴年で表し、予算関係は会計年度で作成しておりますが、年月日を明示したものはその時点でのものです。

令和7年8月

北部上北広域事務組合
消 防 本 部

目 次

概 要

消防本部の前身と沿革	1
消防本部・消防署等の位置	5
消防庁舎概要	6
面積・人口・世帯数	7
北部上北広域事務組合 管理者・副管理者・組合議員・監査委員	8
歴代消防長等（北部上北広域事務組合発足後）	9
各種応援協定等	12
各種業務協定等	13
北部上北広域事務組合消防本部組織図	14

庶務関係

消防費当初予算、消防費と人口割・世帯割負担額	15
消防職員配置状況、消防職員年齢状況、消防職員勤続年数状況	16
青森県消防学校及び消防大学校入校状況	17
過去5年間の消防学校入校・消防大学校入校状況	18
免許及び資格取得状況	19

予防関係

消防用設備等設置状況	20
用途別各種受理状況	21
町村別消防用設備等完成検査回数	22
防火対象物数・防火管理者選任届出状況	23
過去5年間の消防同意件数、町村別建築同意等事務処理状況	24
自主防災活動状況	25
危険物施設数（完成検査済証交付施設）	26
危険物申請手数料調	27
危険物事務処理状況調	28

警防関係

令和6年消防活動概要	29
令和6年火災一覧表	32
火災総括表	33
過去5年間の火災件数	34
火災件数	35
過去5年間の救急出動件数	36
過去5年間のドクターヘリ要請件数	37
令和6年救急活動における収容先一覧表	38
令和6年救急年代別搬送件数（搬送割合）	39
救命講習会実施状況	40
北部上北広域事務組合管内AED設置施設一覧	41
過去5年間の救助出動件数	42
令和6年救助活動状況	43
消防自動車配置状況	44
無線局一覧	45

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要、原子燃料関係施設の概要

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要	47
原子燃料関係施設の概要	51

消防団関係

消防団の組織	53
歴代消防団長	54
消防力と現有数	55
団員数の推移、出動延べ人数の推移	56
消防団員の職業構成、消防団員の年齢と在職年数	57
出動状況	58
報酬及び出動手当等	59

概 要

消防本部の前身と沿革

年 度		記 事
昭和42年度	4月 1日	野辺地町消防本部・野辺地町消防署設置（タンク車2台、作業用トラック1台、職員14名）
昭和44年度	3月 5日	野辺地町と平内町で野辺地・平内地区消防事務組合設立許可
昭和45年度	4月 1日	野辺地・平内地区消防事務組合業務開始 （野辺地消防署 タンク車2台、救急車兼広報車1台、職員17名） （平内消防署 ポンプ車1台、広報車1台、職員10名）
昭和47年度	6月 1日	野辺地・平内地区消防事務組合へ横浜町加入 横浜分署設置（ポンプ車1台、職員8名）総員53名
昭和49年度	6月 1日	野辺地・平内地区消防事務組合へ六ヶ所村加入 六ヶ所分署設置（ポンプ車1台、広報車1台、職員11名） 総員70名
平成4年度	2月25日	六ヶ所消防署北分署開署
平成7年度	3月31日	野辺地・平内地区消防事務組合解散
平成8年度	4月 1日	組合の複合化に伴い「北部上北広域事務組合」再編、野辺地町に消防本部・野辺地消防署、平内町に平内消防署、横浜町に横浜消防署、六ヶ所村に六ヶ所消防署及び同北分署をそれぞれ設置（ポンプ車等12台、三点セット1、救助工作車1台、救急車7台、その他の車両16台、原付バイク1台、職員151名）
	5月23日	消防本部の指令車更新
	2月26日	野辺地消防署の水槽付ポンプ車更新
	3月13日	六ヶ所消防署に高規格救急車配置
	3月24日	横浜消防署に救急車配置
平成9年度	12月25日	六ヶ所消防署の広報車更新
	2月 5日	六ヶ所消防署北分署に高規格救急車配置（2Bからの更新）
平成10年度	3月15日	横浜消防署の水槽付ポンプ車Ⅱ型更新
	3月19日	六ヶ所消防署に救助工作車Ⅱ型配置
平成11年度	4月 1日	消防本部警防課に「原子力対策係」を設置
	9月 1日	略帽を廃止、業務帽（アポロキャップ）へ変更
	11月 5日	野辺地消防署に高規格救急車配置（2Bからの更新）
	3月23日	六ヶ所消防署南分署竣工
平成12年度	4月 5日	六ヶ所消防署南分署開署
	10月31日	六ヶ所消防署に消防用資機材搬送車配置 六ヶ所消防署南分署に消防用広報車兼資機材搬送車配置
	11月21日	六ヶ所消防署南分署に高規格救急自動車配置 六ヶ所消防署南分署に水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型配置
	3月29日	消防本部に原子力防災資機材・広報兼指揮車配置 野辺地消防署に原子力防災資機材・広報車配置 六ヶ所消防署に原子力防災資機材・広報車配置
平成13年度	6月12日	平内消防署に消防指揮車配置
	8月16日	六ヶ所消防署訓練場兼駐車場整備
	10月26日	六ヶ所消防署庁舎改修
	11月16日	六ヶ所消防署化学消防ポンプ自動車Ⅱ型配置
	12月25日	横浜消防署に消防指揮広報車配置
	2月28日	六ヶ所消防署化学消火剤貯蔵タンク施設新築
	3月13日	六ヶ所消防署資機材倉庫新築

年 度		記 事
平成14年度	9月17日	六ヶ所消防署庁舎改修
	12月27日	野辺地消防署に小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型配置
	1月20日	六ヶ所消防署に消防防災用車両（資機材搬送車）配置
	3月10日	六ヶ所消防署に泡原液搬送車配置（更新） 六ヶ所消防署に高規格救急自動車配置（更新）
平成15年度	9月28日	苫小牧市石油コンビナート火災に緊急消防援助隊応援出動（消防本部、六ヶ所消防署）～10月16日まで
	11月7日	六ヶ所消防署北分署庁舎棟屋上・外壁防水改修 六ヶ所消防署庁舎一部屋上防水改修
	12月9日	六ヶ所消防署に水路付はしご消防自動車配置
	12月10日	野辺地消防署に2台目の高規格救急自動車配置
	12月11日	平内消防署に高規格救急自動車配置
	12月18日	横浜消防署庁舎増改築及び排煙装置設置
	1月30日	横浜消防署に資機材搬送車配置 六ヶ所消防署に資機材搬送車配置
3月11日	六ヶ所消防署北分署に消防ポンプ自動車（CD-Ⅱ）配置	
平成16年度	12月24日	横浜消防署に消防ポンプ自動車（CD-Ⅱ型）配置
	3月8日	六ヶ所消防署に大型化学消防車（大Ⅰ型）配置（更新）
	3月14日	横浜消防署に小型動力ポンプ（3台）配置 六ヶ所消防署に消防緊急通信指令施設（Ⅰ型）配備
	3月15日	六ヶ所消防署に消防車両動態管理・情報システム配備
	3月24日	六ヶ所消防署通信指令装置移設工事
平成17年度	4月1日	消防本部の予防課と警防課を統合し消防課に名称変更、2課体制
	1月23日	六ヶ所消防署北分署に高規格救急自動車配置（更新）
	3月23日	横浜消防署庁舎車庫天井梁部塗膜保護補修工事
平成18年度	4月1日	新採用1名（職員168名）
	2月6日	六ヶ所消防署北分署及び南分署に資機材等保管施設（資機材搬送車兼防災資機材保管庫）新築
	3月15日	六ヶ所消防署北分署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新配置
平成19年度	4月4日	新採用4名（職員169名）
	12月19日	六ヶ所消防署に消防用指令車更新配置
	12月25日	下北半島縦貫道路救急車退出路業務開始
	3月13日	六ヶ所消防署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型更新配置
平成20年度	4月1日	新採用2名（職員167名）
	6月14日	野辺地消防署に六ヶ所消防署から化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を配置換え 岩手宮城内陸地震に伴う消防広域応援出動（消防本部2名、野辺地消防署4名、水槽付消防ポンプ自動車1台、指揮広報車1台）～6月15日まで
	7月10日	第29回原子力発電所等所在市町村消防情報連絡会開催（全国15市町村）
	11月25日	消防本部庁舎内の暖房をボイラー式から各部屋FF石油ストーブへ変更
	12月19日	六ヶ所消防署庁舎内キュービクルの引込高圧ケーブルを交換
	2月27日	野辺地消防署に消防指令車更新配備
3月31日	六ヶ所消防署に化学消防ポンプ自動車Ⅱ型配置	
平成21年度	4月1日	新採用5名（職員169名）
	12月25日	横浜消防署に高規格救急自動車配置
平成22年度	4月1日	新採用5名（職員170名）
	12月1日	六ヶ所消防署水路付はしご自動車分解修理
平成23年度	4月1日	新採用9名（職員171名）
	3月8日	六ヶ所消防署南分署の高規格救急自動車、高度救命処置用資機材更新
	3月14日	平内消防署水槽付消防ポンプ自動車更新（積載水量2,000リットル）

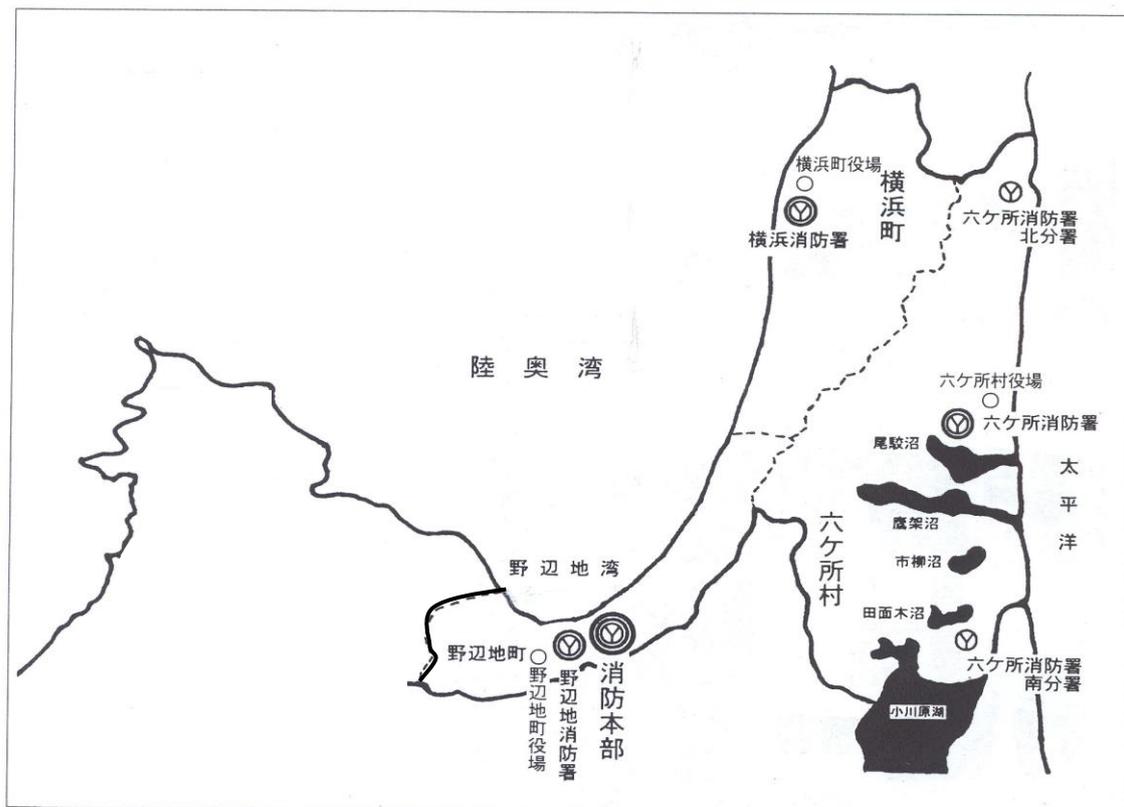
年 度	記 事
平成 24 年度	4月 1日 新採用 6 名（職員 173 人） 4月 1日 消防本部の消防課を警防課と予防課に分割、庶務課、予防課、警防課の 3 課体制 1 1月 27日 六ヶ所消防署北分署及び南分署、非常用発電設備設置 1 2月 14日 横浜消防署内部改修 1月 17日 平内消防署、水槽付ポンプ自動車更新（積載水 4,000 リットル） 3月 31日 平内消防署が当事務組合から脱退、青森地域広域消防事務組合へ加入 3月 31日 職員数 144 人
平成 25 年度	4月 1日 新採用 7 名（職員 144 人） 1 0月 16日 六ヶ所消防署庁舎及び北分署耐震診断実施 1 1月 19日 野辺地消防署、災害対応特殊救急自動車（高規格救急自動車）更新配置 1 1月 19日 野辺地消防署、高度救命処置用資機材更新配置 1 2月 18日 六ヶ所消防署、消防用広報車更新配置 1月 30日 六ヶ所消防署南分署、消防用広報車兼資機材搬送車更新配置
平成 26 年度	4月 1日 新採用 7 名（職員 148 人） 1 0月 20日 消防本部・野辺地消防署合同庁舎耐震診断実施 1月 21日 六ヶ所消防署、大型化学消防自動車分解修理実施 1月 23日 六ヶ所消防署、北分署、南分署、泡消火薬剤更新配備 3月 4日 横浜消防署、消防防災用車両（指令車）更新配置 3月 7日 消防救急デジタル無線施設完成 3月 8日 消防救急デジタル無線運用開始 3月 10日 六ヶ所消防署、高規格救急自動車更新配置 3月 10日 六ヶ所消防署、高度救命処置用資機材更新配置 3月 23日 六ヶ所消防署北分署耐震補強工事実施
平成 27 年度	4月 1日 新採用者 13 名（職員 154 名） 7月 31日 消防本部、広報車更新配置 1 2月 25日 消防本部・野辺地消防署合同庁舎耐震補強工事 2月 1日 上十三消防指令センター試験運用開始 2月 25日 野辺地消防署、水槽付消防ポンプ自動車更新（水槽 2000ℓ） 3月 8日 六ヶ所消防署、救助工作車更新 3月 17日 高機能消防指令装置完成
平成 28 年度	4月 1日 新採用者 14 名（職員 162 名） 4月 1日 上十三消防指令センター本運用開始
平成 29 年度	4月 1日 新採用者 9 名（職員 169 名） 1 1月 28日 六ヶ所消防署、水路付きはしご自動車分解修理実施 9月 6日 消防本部、査察車更新配置 3月 13日 六ヶ所消防署、資機材搬送車更新配置
平成 30 年度	4月 1日 新採用者 7 名（職員 172 名） 1月 18日 野辺地消防署、女性職員用仮眠室等新設工事 2月 21日 六ヶ所消防署、資機材庫改修工事 3月 13日 六ヶ所消防署北分署、高規格救急自動車更新配置 3月 13日 六ヶ所消防署北分署、高度救命処置用等資器材更新配置
令和元年度	4月 1日 新採用者 4 名（職員 172 名） 1 2月 3日 横浜消防署、外部改修工事 2月 26日 六ヶ所消防署、化学消防自動車更新配置
令和 2 年度	4月 1日 新採用者 7 名（職員 173 名） 1 1月 30日 六ヶ所消防署、女性職員用仮眠室等新設工事 2月 25日 六ヶ所消防署、消防防災用車両（指令車）更新配備
令和 3 年度	4月 1日 新採用者 5 名（職員 173 名） 3月 7日 野辺地消防署、高規格救急自動車更新配置 3月 7日 野辺地消防署、高度救命処置用資機材更新配置

年 度		記 事
令和4年度	4月 1日	新採用者4名（職員171名）
	2月27日	横浜消防署、高規格救急自動車更新配置
	2月27日	横浜消防署、高度救命処置用資機材更新配置
令和5年度	4月 1日	新採用者5名（職員170名）
	9月29日	六ヶ所消防署、大型化学消防車分解修理実施
	12月26日	六ヶ所消防署北分署、資機材搬送車更新配置
	2月 6日	六ヶ所消防署、非常用発電設備更新
令和6年度	4月 1日	新採用者3名（職員173名）
	3月19日	六ヶ所消防署、水路付きはしご車分解修理実施
	3月28日	野辺地消防署、化学消防ポンプ自動車更新配置

消防本部・消防署等の位置

組合管内の面積：461 km²

(青森県面積：9,645.64 km²)



消防庁舎概要



署 所 名	消防本部及び野辺地消防署
所 在 地	〒039 - 3113 野辺地町字田狭沢40番地9
	消防本部庶務課 TEL0175-64-0311 fax0175-64-6939
	予防課 TEL0175-64-0650 fax0175-64-6939
	警防課 TEL0175-64-0150 fax0175-64-0665
	野辺地消防署 TEL0175-64-3126 fax0175-72-1122
延 床 面 積	2,260.30㎡ (庁舎1,973.28 車庫181.18 倉庫105.84)
敷 地 面 積	4,800.00㎡
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造2階建
建 築 年 月 日	昭和57年3月20日



署 所 名	横浜消防署
所 在 地	〒039 - 4141 横浜町字三保野127番地1
	TEL0175-78-2119 fax0175-78-2149
延 床 面 積	780.65㎡ (庁舎770.93 倉庫9.72)
敷 地 面 積	2,415.90㎡
建 築 構 造	鉄骨造一部2階建
建 築 年 月 日	昭和57年2月23日
一 部 改 修 等	(増改築・平成15年12月18日)(一部改修平成24年12月14日) (一部改修令和元年12月 3日)



署 所 名	六ヶ所消防署
所 在 地	〒039 - 3212 六ヶ所村大字尾駈字野附536番地1
	TEL0175-72-2960 fax0175-72-2888
延 床 面 積	1,750.51㎡ (庁舎1,390.76 倉庫359.75)
敷 地 面 積	10,083.64㎡
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造2階建
建 築 年 月 日	昭和58年9月24日



署 所 名	六ヶ所消防署北分署
所 在 地	〒039 - 4301 六ヶ所村大字泊字川原75番地101
	TEL0175-77-3525 fax0175-77-3111
延 床 面 積	607.02㎡ (庁舎457.02 倉庫150.00)
敷 地 面 積	1,645.77㎡
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造平屋建
建 築 年 月 日	平成5年2月20日
一 部 改 修 等	平成27年3月23日 (耐震補強に伴い庁舎一部改修)



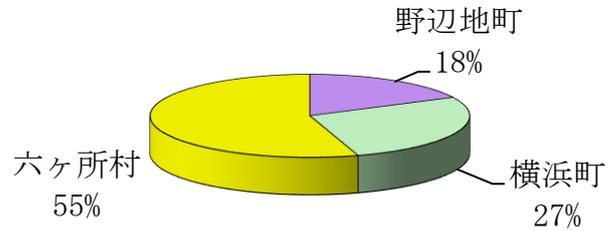
署 所 名	六ヶ所消防署南分署
所 在 地	〒039 - 3214 六ヶ所村大字平沼字二階坂94番地1
	TEL0175-75-2000 fax0175-75-2016
延 床 面 積	614.41㎡ (庁舎464.41 倉庫150.00)
敷 地 面 積	3,727.72㎡
建 築 構 造	鉄筋コンクリート造平屋建
建 築 年 月 日	平成12年3月21日

面積・人口・世帯等

令和6年4月1日現在

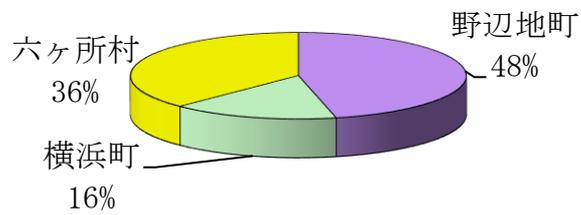
面積

野辺地町	81.68 k m ²
横浜町	126.38 k m ²
六ヶ所村	252.94 k m ²
計	461.00 k m ²



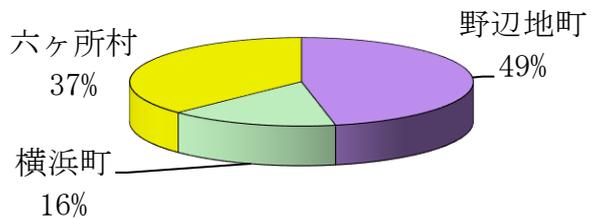
人口

野辺地町	11,931 人
横浜町	4,119 人
六ヶ所村	9,666 人
計	25,716 人



世帯数

野辺地町	6,283 世帯
横浜町	2,130 世帯
六ヶ所村	5,005 世帯
計	13,418 世帯



北部上北広域事務組合

管理者・副管理者・組合議員・監査委員

令和6年4月1日現在

管 理 者	野村 秀雄	野辺地町長
副管理者	石橋 勝大	横 浜 町 長
	戸田 衛	六ヶ所村長
議 長	小川 和男	横 浜 町 議 会 議 員
副 議 長	鳥谷部 正行	六ヶ所村議会議員
議 員 (議席番号順)	杉山 大栄	横 浜 町 議 会 議 員
	濱谷 和恵	横 浜 町 議 会 議 員
	赤垣 義憲	野辺地町議会議員
	中谷 謙一	野辺地町議会議員
	鳥谷部 正行	六ヶ所村議会議員
	高橋 文雄	六ヶ所村議会議員
	木村 常紀	六ヶ所村議会議員
	戸澤 栄	野辺地町議会議員
	小川 和男	横 浜 町 議 会 議 員
監査委員	四戸 巧	学識経験者
	戸澤 栄	議会選出

歴代消防長等

(北部上北広域事務組合発足後)

(歴代消防長)

令和6年4月1日現在

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消 防 監	皆 口 實	平成 8年 4月 1日 ~ 平成 9年 6月 20日	
2代	消 防 監	桑 野 哲 州	平成 9年 6月 21日 ~ 平成10年 3月 31日	消防長事務取扱
3代	消 防 監	佐々木 務	平成10年 4月 1日 ~ 平成13年 3月 31日	
4代	消 防 監	船 橋 松 蔵	平成13年 4月 1日 ~ 平成15年 3月 31日	
5代	消 防 監	大 野 昭	平成15年 4月 1日 ~ 平成20年 3月 31日	
6代	消 防 監	寺 下 和 光	平成20年 4月 1日 ~ 平成22年 3月 31日	
7代	消 防 監	熊 谷 正 樹	平成22年 4月 1日 ~ 平成27年 3月 31日	
8代	消 防 監	荒 川 和 久	平成27年 4月 1日 ~ 平成29年 3月 31日	
9代	消 防 監	畑 口 一 保	平成29年 4月 1日 ~ 平成31年 3月 31日	
10代	消 防 監	石久保 国 光	平成31年 4月 1日 ~ 令和 2年 3月 31日	
11代	消 防 監	木 村 司	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 4年 3月 31日	
12代	消 防 監	鷹 架 幸 美	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日	
13代	消 防 監	原 子 和 典	令和 5年 4月 1日 ~ 現在	

(歴代消防次長)

歴順	階 級	氏 名	就 任 期 間	摘 要
初代	消防司令長	高 田 多実雄	平成20年 4月 1日 ~ 平成21年 3月 31日	
2代	消防司令長	村 山 茂	平成23年 4月 1日 ~ 平成26年 3月 31日	
3代	消防司令長	荒 川 和 久	平成26年 4月 1日 ~ 平成27年 3月 31日	
4代	消防司令長	畑 口 一 保	平成27年 4月 1日 ~ 平成29年 3月 31日	
5代	消防司令長	横 濱 芳 明	平成29年 4月 1日 ~ 平成30年 3月 31日	
6代	消防司令長	石久保 国 光	平成30年 4月 1日 ~ 平成31年 3月 31日	
7代	消防司令長	木 村 司	平成31年 4月 1日 ~ 令和 2年 3月 31日	
8代	消防司令長	鷹 架 幸 美	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 4年 3月 31日	
9代	消防司令長	黒 澤 朋 之	令和 6年 4月 1日 ~ 現在	

(歴代野辺地消防署長)

歴順	階級	氏名	就任期間	摘要
初代	消防司令長	大野 昭	平成 8年 4月 1日 ~ 平成15年 3月31日	
2代	消防司令長	高野 滋	平成15年 4月 1日 ~ 平成17年 3月31日	
3代	消防司令長	鈴木 義典	平成17年 4月 1日 ~ 平成21年 3月31日	
4代	消防司令長	村山 茂	平成21年 4月 1日 ~ 平成23年 3月31日	
5代	消防司令長	小川 幸雄	平成23年 4月 1日 ~ 平成25年 3月31日	
6代	消防司令長	畑口 一保	平成25年 4月 1日 ~ 平成27年 3月31日	
7代	消防司令長	木村 司	平成27年 4月 1日 ~ 平成31年 3月31日	
8代	消防司令長	板橋 智明	平成31年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日	
9代	消防司令長	亀田 明仁	令和 3年 4月 1日 ~ 令和 4年 3月31日	
10代	消防司令長	原子 和典	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月31日	
11代	消防司令長	久保田 幸彦	令和 5年 4月 1日 ~ 現在	

(歴代横浜消防署長)

歴順	階級	氏名	就任期間	摘要
初代	消防司令長	石橋 勝大	平成 8年 4月 1日 ~ 平成 9年 3月31日	
2代	消防司令長	藤島 徳雄	平成 9年 4月 1日 ~ 平成11年 3月31日	
3代	消防司令長	杉山 広行	平成11年 4月 1日 ~ 平成14年 3月31日	
4代	消防司令長	竹田 武美	平成14年 4月 1日 ~ 平成18年 3月31日	
5代	消防司令長	菊池 繁実	平成18年 4月 1日 ~ 平成20年 3月31日	
6代	消防司令長	西濱 敏美	平成20年 4月 1日 ~ 平成22年 3月31日	
7代	消防司令長	若佐 昭男	平成22年 4月 1日 ~ 平成23年 3月31日	
8代	消防司令長	大関 昭夫	平成23年 4月 1日 ~ 平成24年 3月31日	
9代	消防司令長	長谷川 昭雄	平成24年 4月 1日 ~ 平成27年 3月31日	
10代	消防司令長	大関 俊彦	平成27年 4月 1日 ~ 令和 2年 3月31日	
11代	消防司令長	三津谷 浩樹	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 4年 3月31日	
12代	消防司令長	畑中 隆	令和 4年 4月 1日 ~ 現在	

(歴代六ヶ所消防署長)

歴順	階級	氏名	就任期間	摘要
初代	消防司令長	高橋 誠人	平成 8年 4月1日 ~ 平成10年 3月31日	
2代	消防司令長	寺下 和光	平成10年 4月1日 ~ 平成14年 3月31日	
3代	消防司令長	辻浦 英朗	平成14年 4月1日 ~ 平成20年 3月31日	
4代	消防司令長	佐々木 進	平成20年 4月1日 ~ 平成24年 3月31日	
5代	消防司令長	橋本 龍司	平成24年 4月1日 ~ 平成27年 3月31日	
6代	消防司令長	佐藤 憲彦	平成27年 4月1日 ~ 平成28年 3月31日	
7代	消防司令長	小泉 政和	平成28年 4月1日 ~ 平成30年 3月31日	
8代	消防司令長	中村 和夫	平成30年 4月1日 ~ 令和 4年 3月31日	
9代	消防司令長	橋本 昭彦	令和 4年 4月1日 ~ 令和 5年 3月31日	
10代	消防司令長	赤石 秀幸	令和 5年 4月1日 ~ 令和 6年 3月31日	
11代	消防司令長	上野 敏行	令和 6年 4月1日 ~ 現在	

(歴代平内消防署長)

歴順	階級	氏名	就任期間	摘要
初代	消防司令長	佐々木 務	平成 8年 4月1日 ~ 平成10年 3月31日	
2代	消防司令長	船橋 勝美	平成10年 4月1日 ~ 平成13年 3月31日	
3代	消防司令長	小形 弘	平成13年 4月1日 ~ 平成18年 3月31日	
4代	消防司令長	加藤 哲郎	平成18年 4月1日 ~ 平成21年 3月31日	
5代	消防司令長	田村 政幸	平成21年 4月1日 ~ 平成24年 3月31日	
6代	消防司令長	小川 司	平成24年 4月1日 ~ 平成25年 3月31日	

※平内消防署は平成25年3月31日付で当事務組合を脱退した。

各種応援協定等

令和6年4月1日現在

青森県消防相互応援協定

協定先	締結年月日	内容
県内全市町村長、県内全消防機関の管理者	平成28年2月24日 (平成5年2月25日付で締結していた旧協定は、平成28年2月29日付をもって廃止した)	大規模な自然災害、大規模な火災、武力攻撃による災害、放射性物質・生物又は化学剤災害、集団救急救助

青森県広域航空消防応援協定

協定先	締結年月日	内容
青森県知事	平成7年4月1日	防災ヘリコプターの応援要請について必要な事項

青森県内消防相互応援協定（各町村消防団含む）

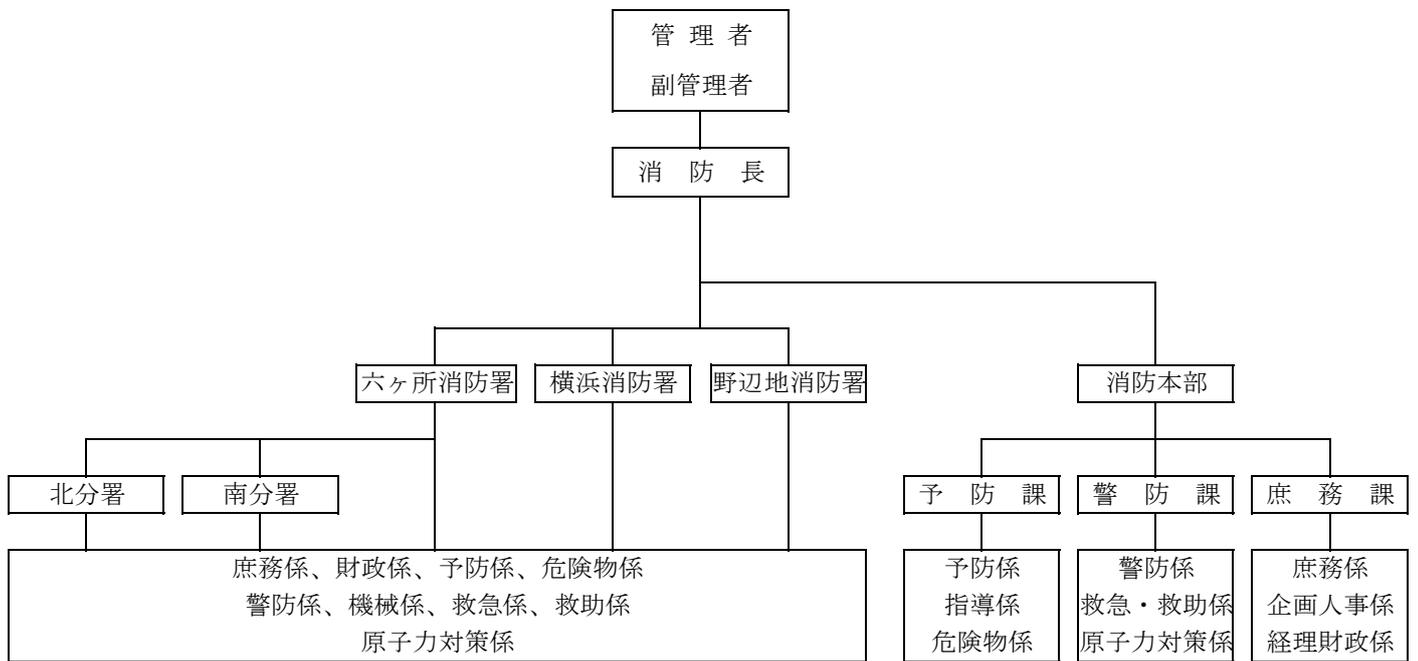
協定先	締結年月日	内容
十和田市、野辺地町	昭和35年6月23日	火災、水害
七戸町、上北町、東北町、天間林村、野辺地町、横浜町、六ヶ所村	昭和35年7月1日	火災、水害
青森市、平内町、野辺地町	昭和35年8月2日	火災
青森市、蓬田村、平内町	昭和37年12月12日	火災
中部上北事務組合、野辺地町	昭和42年10月2日	災害
下北地域広域行政事務組合、野辺地・平内地区消防事務組合	昭和56年4月1日	火災、災害、救急
下北地域広域行政事務組合、横浜町、六ヶ所村、むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村	昭和58年10月22日	火災、その他の災害
中部上北事務組合、野辺地・平内地区消防事務組合	昭和60年4月1日	火災、救急、その他の災害
三沢市、六ヶ所村	昭和60年4月1日	全災害
青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、平川市、平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村、中泊町、藤崎町、板柳町、七戸町、青森地域広域消防事務組合、弘前地区消防事務組合、黒石地区消防事務組合、五所川原地区消防事務組合、十和田地区消防事務組合、北部上北広域事務組合、中部上北広域事業組合	平成18年8月25日	火災、救急・救助、その他の災害
中部上北広域事業組合管理者、北部上北広域事務組合管理者	平成28年2月1日	上記相互応援協定に係る取り決め事項（火災、救急、出動指令、ドクターヘリの警備）

各種業務協定等

協定先	締結年月日	内容
三沢防衛施設事務所、東京航空局三沢空港事務所、野辺地・平内地区消防事務組合	平成3年10月25日	航空事故災害
上十三医師会、野辺地町、横浜町、六ヶ所村	平成8年3月28日	災害時医療救護
青森県上北地域県民局長、野辺地町、北部上北広域事務組合	平成19年12月13日	国道279号（下北半島縦貫道路）救急車退出路に関する運用協定
青森県警察本部、野辺地警察署、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成23年3月1日	事件、災害等の発生に伴う警察と消防との通報要領に関する申合せ
青森県知事、県内事務組合又は市町長（10事務組合管理者、3市長、1町長）	平成24年8月20日	大規模災害時における青森県防災航空隊への航空支援に関する協定
下北地域県民局地域整備部長、下北地域広域行政事務組合消防本部消防長、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成24年11月20日	泊・白糠トンネル非常時対応の覚書
下北地域広域行政事務組合管理者、北部上北広域事務組合管理者	平成24年12月20日	泊・白糠トンネル消防相互応援協定
六ヶ所村長、北部上北広域事務組合消防本部消防長	平成25年4月1日	泊海岸保全施設（泊海岸防潮水門）設置及び管理運用に関する協定
北部上北広域事務組合管理者、マエダストア野辺地店、マックスバリュ東北株式会社、株式会社菅文	平成25年6月21日	緊急消防援助隊派遣における食料等の調達に関する協定
青森県上北地域県民局長、野辺地町、北部上北広域事務組合、中部上北広域事業組合	平成27年3月26日	国道279号（下北半島縦貫道路）救急車退出路に関する運用協定
青森地域広域消防事務組合管理者、弘前地区消防事務組合管理者、八戸地域広域市町村圏事務組合管理者、五所川原地区消防事務組合管理者、十和田地域広域事務組合管理者、三沢市長、下北地域広域行政事務組合管理者、つがる市長、北部上北広域事務組合管理者、中部上北広域事業組合管理者、鱒ヶ沢地区消防事務組合管理者、北海道旅客鉄道（株）鉄道事業本部長、東日本旅客鉄道（株）執行役員盛岡支社長、東日本旅客鉄道（株）執行役員秋田支社長、青い森鉄道（株）社長、津軽鉄道（株）社長、弘南鉄道（株）社長、日本貨物鉄道（株）東北支社長、八戸臨海鉄道（株）社長	平成28年3月25日 （平成22年9月28日付けJRと、また平成23年12月22日付け青い森鉄道との旧協定は、平成28年3月25日をもって廃止した）	鉄道災害発生時における消防活動に関する協定
八戸海上保安部、北部上北広域事務組合	平成29年6月15日 （昭和63年8月26日付けで締結していた旧協定は、平成29年7月1日付けをもって廃止した）	船舶火災等
青森海上保安部、北部上北広域事務組合	平成29年8月1日	船舶火災等

北部上北広域事務組合消防本部組織図

令和6年4月1日現在



庶務關係

消防費当初予算

(単位：千円)

歳入	6年度 (A)	5年度 (B)	比較 (A - B)
分担金及び負担金	1,771,994	1,574,431	197,563
使用料及び手数料	17,813	11,062	6,751
国庫支出金	1,899	1,780	119
県支出金	85,500	64,337	21,163
財産収入	0	0	0
繰入金	0	0	0
諸収入	3,779	1,521	2,258
計	1,880,985	1,653,131	227,854

歳出	6年度 (A)	5年度 (B)	比較 (A - B)
人件費	1,346,989	1,315,884	31,105
物件費	169,962	152,184	17,778
補助費	35,350	83,363	△ 48,013
普通建設事業費	263,684	101,700	161,984
公債費	0	0	0
基金積立利子	0	0	0
積立金	65,000	0	65,000
計	1,880,985	1,653,131	227,854

消防費と人口割・世帯割負担額

(単位：千円)

歳出決算額	5年度 (A)	4年度 (B)	比較 (A - B)
消防費	1,622,447	1,548,578	73,869
消防本部費	276,271	222,169	54,102
消防署費	1,203,020	1,182,112	20,908
消防施設費	140,820	143,570	△ 2,750
救急車退出路費	2,336	726	1,610
公債費	0	0	0
基金積立金	0	1	△ 1
人口1人当たり	62	57	5
1世帯当たり	120	115	5

消防職員配置状況

令和6年4月1日現在

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
消防本部	19	1	3	10		1	4	
野辺地消防署	45		1	14	1	8	11	10
横浜消防署	32		1	11	4	2	10	4
六ヶ所消防署	77		1	38	4	8	13	13
本署	45		1	21	1	4	8	10
北分署	16			9	1	3	1	2
南分署	16			8	2	1	4	1
合計	173	1	6	73	9	19	38	27
条例定数	173							

消防職員年齢状況

令和6年4月1日現在

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
20歳未満	3							3
20歳～24歳	21							21
25歳～29歳	31						28	3
30歳～34歳	21					11	10	
35歳～39歳	14			1	5	8		
40歳～44歳	21			19	2			
45歳～49歳	20			20				
50歳～54歳	24			24				
55歳～60歳	18	1	6	9	2			
合計	173	1	6	73	9	19	38	27

消防職員勤続年数状況（消防歴）

令和6年4月1日現在

区分	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
1年未満	3							3
1年～4年	20						1	19
5年～9年	42					6	31	5
10年～14年	23				4	13	6	
15年～19年	6			3	3			
20年～24年	18			18				
25年～29年	23			23				
30年～34年	29		2	26	1			
35年以上	9	1	4	3	1			
合計	173	1	6	73	9	19	38	27

青森県消防学校及び消防大学校入校状況

令和7年3月31日現在

所属	職員数	青森県消防学校													消防大学校									
		救急					救助科	警防科	初級幹部科	中級幹部科	予防査察科	予防科(予防課程含む)	危険物科	火災調査科(予防火災調査課程含む)	特殊災害科	災害対策課程	警防科	幹部科	火災調査科	救助科	救急科	予防科	危険物科	緊急消防援助隊教育科(NBCコース)
		救急Ⅰ	救急Ⅱ	標準	救急科	初任総合教育(救急科含む)																		
消防本部	19	2	2	7	6		6	7		9	4	4	3	4		2	2	1	1			2	1	
野辺地消防署	45	2	1	11	21	2	17	7		8	6			3	3			4		2				
横浜消防署	32	1	1	7	16	1	17	11		10	7	3	1	14	3		1	2		1				
六ヶ所消防署	76	6	6	32	23	7	40	21		19	14	3	5	13	9	2	1	3	1	6	1	3		2
本署	44	4	4	16	14	6	21	10		12	10	2	2	7	6	1		2		4		2		2
北分署	16	1	1	9	5		8	6		5	1		1	3	2	1	1			1	1			
南分署	16	1	1	7	4	1	11	5		2	3	1	2	3	1			1	1	1		1		
合計	172	17	16	89	89	10	120	67		65	45	10	9	47	15	4	4	12	2	9	1	5	1	2

過去5年間の消防学校入校及び消防大学校入校状況

令和7年3月31日現在

種 別	年 度	計	令和6年度				令和5年度				令和4年度				令和3年度				令和2年度				
			本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六	本	野	横	六	
			青森県消防学校	初任教育	12													2	1	2		3	1
	初任総合教育(救急科含む)	12		1		2		1	1	3		1	1	2									
	専科教育	警防科	15		1	1	1		1	1	1		1	1	1		1	1	1		1	1	
		特殊災害科	8	1		1	1						1	1						1	1	1	
		予防査察科	13	1	1	1	1		1		1	1	1	1						1	1	1	
		危険物科	3					1		1	1												
		火災調査科	16	1	1	1	1		1	1		1	1	1	1	1	1	1	1			1	1
		救急科	6													2			1			1	2
		救助科	14		1	1	2		1	1	1		1	1	2	1	1	1					
	幹部教育	中級幹部科	15		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	1	
	その他	新任消防長研修																					
		災害対策課程																					
		特別聴講	57	2	8	3	1		3	2	3		7	3	7		5				1	5	7
		講師派遣	53		4	2	4		4	4	5		2	2	2		5	3	6		3	3	4
消防大学校	総合教育	幹部科	1		1																		
		上級幹部科																					
		新任消防長科																					
	専科教育	警防科																					
		救助科	3		1						1							1					
		救急科																					
		予防科																					
		危険物科																					
		火災調査科																					
		その他講習受講	1																			1	
	計	229	5	20	11	15	2	13	12	17	2	15	12	18	1	18	9	13	1	9	15	21	

※本—消防本部 野—野辺地消防署 横—横浜消防署 六—六ヶ所消防署

予 防 関 係

消防用設備等設置状況

令和7年3月31日現在

区分 防火対象物用途	150㎡ 以上の防火 対象物数	屋内消火栓設備				自動火災報知設備				消防用設備等設置防火対象物数					備考
		要設置 防火対象物数	設置済 防火対象物数	未設置 防火対象物数	設置率 (%)	要設置 防火対象物数	設置済 防火対象物数	未設置 防火対象物数	設置率 (%)	スプリンクラー 設備	非常警報 設備	避難器具	誘導灯	消する火災報知 設備	
1	イ	2	2	2	100	2	2	100		2		2		※令32条及び法 第17条の2の5等適 用対象物は除く。	
	ロ	49	1	1	100	15	15	100		40		46			
2	イ														
	ロ	3	1	1	100	3	3	100		2	1	3			
3	イ	1				1	1	100				1			
	ロ	20				7	7	100		5	2	25			
4	イ	57	6	6	100	31	31	100		15		57			
	ロ	355	22	22	100	79	79	100	1	4	3	20	14		
5	イ(1)	2				2	2	100	2	2	2	2	2		
	(2)	1				1	1	100	1	1	1	1	1		
	(3)	1				1	1	100			1	1	1		
	(4)	9				3	3	100		1		9			
	ロ(1)	18	4	4	100	18	18	100	18	4		18	17		
	(2)														
	(3)														
	(4)														
	(5)														
	ハ(1)	5				4	4	100				5	2		
	(2)														
6	イ	9	4	4	100	9	9	100		2	1	9	6		
	ロ	9	1	1	100	8	8	100		1		10	3		
7	イ	1				1	1	100				1			
	ロ	21	16	16	100	18	18	100		3	10	15			
8	イ	3	1	1	100	3	3	100		2	1	3			
	ロ	1								1		1			
9	イ	1													
	ロ	16	1	1	100	5	5	100		6	2	3			
10	イ	164	21	21	100	10	10	100		1		35			
	ロ	65				14	14	100		1		3			
11	イ	305	25	25	100	76	76	100	1			28	1		
	ロ	997	70	70	100	10	10	100		133	15	77	1		
12	イ	100	8	8	100	21	21	100	4	19	5	75	6		
	ロ	113	10	10	100	16	16	100		7	3	15			
13	イ	2				2	2	100							
	ロ	2,349	198	198	100	391	391	100	27	260	80	475	57		

※政令第1表は以下のとおり

- 1 イ 劇場、映画館、演芸場又は観覧場
- 1 ロ 公会堂、集会場
- 2 イ キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの
- 2 ロ 遊技場又はダンスホール
- 2 ハ 風俗営業等、その他これに類するものとして総務省令で定めるもの
- 2 ニ カラオケボックス、個室ビデオ店等
- 3 イ 待合、料理店、その他これらに類するもの
- 3 ロ 飲食店
- 4 百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場
- 5 イ 旅館、ホテル又は宿泊所
- 5 ロ 寄宿舎、下宿又は共同住宅
- 6 イ(1) 避難のために患者の介助が必要な病院
- (2) 避難のために患者の介助が必要な有床診療所
- (3) 病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所
- (4) 無床診療所、無床助産所
- 6 ロ(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等
- (2) 救護施設
- (3) 乳児院
- (4) 障害児入所施設
- (5) 障害者支援施設
- 6 ハ(1) 老人デイサービスセンター、老人福祉センター等
- (2) 更生施設
- (3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等
- (4) 児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等
- (5) 身体障害者福祉センター、地域活動支援センター等
- 6 ニ 幼稚園又は特別支援学校
- 7 小、中、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、各種学校の類
- 8 図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの
- 9 イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの
- 9 ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場
- 10 車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場
- 11 神社、寺院、教会その他これらに類するもの
- 12 イ 工場又は作業場
- 12 ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ
- 13 イ 自動車車庫又は駐車場
- 13 ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫
- 14 倉庫
- 15 前各項に該当しない事業所
- 16 イ 1~4、5イ、6、9イに掲げる用途が存する複合用途防火対象物
- 16 ロ イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物
- 17 重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等

用途別各種受理状況

令和6年4月1日～令和7年3月31日

区分 防火対象物用途	防火 管理 者選 任届	消 防 計 画	避 難 訓 練	圧縮アセチレンガス等設置届	圧縮アセチレンガス等廃止届	防火対象物使用開始届	給湯湯沸設備・乾燥設備等設置届 炉・厨房設備・ボイラー・	発電・変電・蓄電池設備等設置届	ネオン管灯設備設置届	水素ガス充てん気球設置届	火災とまぎらわしい煙・火炎を 発するおそれのある行為の届	煙火打上げ・仕掛け届	催 物 開 催 届	水 道 断 ・ 減 水 届	道 路 工 事 届	露 店 の 開 設 届	指 定 洞 道 届	少量危険物貯蔵取扱（変更）届	少量危険物貯蔵取扱廃止届	禁 止 行 為 解 除 承 認 申 請	合 計
1	イ	2	1	3		1															7
	ロ	19	32	10		3	1	1											1		67
2	イ															1					7
	ロ	1	1	4																	
	ハ ニ																				
3	イ																				
	ロ			2		2															4
4		7	9	44		5															65
5	イ	2	2	10		1												1			16
	ロ	2	2	29	12	7	6		4									1	2		65
6	イ(1)			3																	3
	(2)																				
	(3)																				
	(4)		1	2																	3
	ロ(1)	3	3	26	1						2										35
	(2)																				
	(3)																				
	(4)																				
	(5)																				
	ハ(1)	2	1	4							1										8
	(2)																				
	(3)	2	2	16																	20
(4)			2																	2	
(5)			3			1														4	
ニ																					
7		6	10	24								1							1		42
8				4				1													5
9	イ																				
	ロ																				
10																		1			1
11																					
12	イ	3	6	10		3	4	4										3			33
	ロ																				
13	イ					1												1			2
	ロ																				
14				1		17	2	1										8			29
15		21	26	50	3	25	16	17			4					2		12	8		184
16	イ	12	15	27		3										2		2		3	64
	ロ	3	11	5		1	1	1													22
17				2																	2
その他					3	3		4			9	11	10	1	62	30		10	3		146
合計		85	122	281	19	10	69	24	33		16	12	10	1	62	35		39	15	3	836

町村別消防用設備等完成検査回数

令和6年4月1日～令和7年3月31日

防火対象物用途		町 村 別				
		野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計	
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場				
	ロ	公会堂、集会場	2	1	3	6
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、その他これらに類するもの				
	ロ	遊技場又はダンスホール				
	ハ	風俗営業等、その他これらに類するものとして総務省令で定めるもの				
	ニ	カラオケボックス、個室ビデオ店等				
3	イ	待合、料理店、その他これらに類するもの				
	ロ	飲食店				
4		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	1		1	2
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	1		1	2
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	1	1	32	34
6	イ(1)	避難のために患者の介助が必要な病院				
	(2)	避難のために患者の介助が必要な有床診療所				
	(3)	病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所				
	(4)	無床診療所、無床助産所			1	1
	ロ(1)	老人短期入所施設、介護老人ホーム、特別介護老人ホーム等	1	1		2
	(2)	救護施設				
	(3)	乳児院				
	(4)	障害児入所施設				
	(5)	障害者支援施設				
	ハ(1)	老人デイサービスセンター、老人福祉センター等				
	(2)	更生施設				
	(3)	助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、児童養護施設等			1	
	(4)	児童発達支援センター、情緒障害児短期治療施設等				
	(5)	身体障害者福祉センター、地域活動支援センター等	1			
ニ	幼稚園又は特別支援学校					
7		小、中、高等学校、中等教育学校、高等専門学校、大学、各種学校の類	3	1	1	5
8		図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの			2	2
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場その他これらに類するもの				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場				
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場				
11		神社、寺院、教会その他これらに類するもの				
12	イ	工場又は作業場	1	3	9	13
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場		1	5	6
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	1	1	11	13
15		前各項に該当しない事業所	1	26	31	58
16	イ	1～4、5イ、6、9イに掲げる用途が存する複合用途防火対象物	3			3
	ロ	イに掲げる複合用途防火対象物以外の複合用途防火対象物	1		8	9
17		文化財				
合 計			17	35	106	158

防火対象物数・防火管理者選任届出状況

令和7年3月31日現在

防火対象物用途	区分	防火対象物数							防火管理者					
		甲種防火対象物				乙種防火対象物			要選任防火対象物	選任済防火対象物	未選任防火対象物	選任率(%)		
		野辺地町	横浜町	六ヶ所村	計	野辺地町	横浜町	六ヶ所村					計	
1	イ	1		1	2				2	2		100		
	ロ	3	3	9	15	14	15	19	48	63	52	11	83	
2	イ													
	ロ	2		1	3					3	3		100	
	ハ													
	ニ					1			1	1	1		100	
3	イ													
	ロ	7	1	1	9	5	1	1	7	16	14	2	88	
4		15	3	11	29	7	2	5	14	43	41	2	95	
5	イ	4	2	8	14					14	14		100	
	ロ	5	2	50	57			3	3	60	57	3	95	
6	イ	(1)	2			2					2	2		100
		(2)	1			1					1	1		100
		(3)	1			1					1	1		100
		(4)												
	ロ	(1)	9	5	4	18					18	18		100
		(2)												
		(3)												
		(4)												
		(5)												
	ハ	(1)	1		2	3					3	3		100
		(2)												
		(3)	2	2	4	8					8	8		100
		(4)												
(5)		3			3					3	2	1	67	
ニ		1		1						1	1		100	
7		8	1	7	16	2			2	18	18		100	
8		1		2	3					3	3		100	
9	イ													
	ロ					1			1	1	1		100	
10														
11		5	1	3	9	1	1		2	11	6	5	55	
12	イ	3	2	5	10					10	10		100	
	ロ													
13	イ													
	ロ													
14			2	6	8					8	8		100	
15		15	5	107	127	6	3	39	48	175	106	69	61	
16	イ	19	6	12	37	6	1	1	8	45	36	9	80	
	ロ	1	1	9	11			1	1	12	12		100	
17							1		1	1	1		100	
合計		108	37	242	387	43	24	69	136	523	421	102	80	

過去5年間消防同意件数

年別 町村別	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	指導なし	指導あり								
野辺地町	54	18	55	15	48	12	44	9	33	10
横浜町		16		1		3	1	3	0	4
六ヶ所村	39	28	48	28	43	20	62	15	43	15
小計	93	62	103	44	91	35	107	27	76	29
合計	155		147		126		134		105	

町村別建築同意等事務処理状況

区分 町村別	新築	増築	改築	計画変更	その他	計
野辺地町	30	2	1	10		43
横浜町	3			1		4
六ヶ所村	49	3		5	1	58
合計	82	5	1	16	1	105

自主防災組織の現況

(令和6年4月1日現在)

区 分	町村名	名 称	人員数	結成年月日
幼年消防クラブ	野辺地町	野辺地カトリック幼稚園幼年消防クラブ	27名	平成24年11月1日
	横浜町	ちどり保育園幼年消防クラブ	21名	昭和63年8月12日
女性防火クラブ	横浜町	横浜町婦人防火クラブ	27名	平成10年4月1日
	六ヶ所村	泊婦人消防協力隊	8名	平成4年5月1日

区 分	組織数	人員数
幼年消防クラブ	2	48名
女性防火クラブ	2	35名

危険物施設数（完成検査済証交付施設）

令和7年3月31日現在

区分 製造所等の別		計	製造所	貯蔵所											取扱所								事業所数						
				屋内貯蔵所			屋外タンク貯蔵所	特定	屋内タンク貯蔵所		地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	船舶	自家用	土木重機	移送取扱所	特定	一般取扱所	ボイラ消費		充てん	詰替え				
				平	屋	建			平屋建以外	建築物内設置																平屋建以外	高層式	特定	高層式
数量別	5倍以下	162		15		1				2		13	6	37		72		3	1	2				20	10	1			
	5倍を越え10倍以下	43							6		2	2	17		3			6	3	3				9	4				
	10 " 50	67		1					20				17			1		9	3	6				19	5	3	4		
	50 " 100	23		2					6				4					5		1				6					
	100 " 150	8																7						1					
	150 " 200	14																9		4				2					
	200 " 1,000	8							1					1				4						2		1			
	1,000 " 5,000	15							6	4														9					
	5,000 " 10,000	2							2	2																			
	10,000倍を越えるもの	59							58	58														1	1				
合計	本年度計	401		18		1			101	64	15	8	79		75	1		43	7	16			1	1	68	19	5	4	138
	前年度計	407		19		1			102	64	15	8	79		76	1		44	7	17			1	1	70	20	5	4	141
町村別	野辺地町	75		4		1			1		3		26		18			12	2	5					11	2	3	4	50
	横浜町	29							3				4		12			6	1						4	1			14
	六ヶ所村	297		14					97	64	12	8	49		45	1		25	4	11		1	1	53	16	2		74	
計		401		18		1			101	64	15	8	79		75	1		43	7	16			1	1	68	19	5	4	138

危険物申請手数料調

令和6年4月1日～令和7年3月31日 (単位:千円)

申請区分		許 可				完 成 検 査 前 検 査								完 成 検 査				定 期 検 査		承 認				特 定 防 災 施 設	
		件数	設置	件数	変更	件数	基礎地盤	件数	溶接部	件数	水圧	件数	水張	件数	設置	件数	変更	件数	保安検査	件数	仮使用	件数	仮貯蔵 仮取扱	件数	屋外給水施設等
製造所等などの区分																									
製造所																									
貯蔵所	屋内貯蔵所																								
	屋外タンク貯蔵所			23	5,757,000			1	265,000			6	2,518,800			21	185,500	6	7,250,000	11	59,400				
	屋内タンク貯蔵所																								
	地下タンク貯蔵所			4	52,000									1	13,000	4	26,000								
	簡易タンク貯蔵所																			1	5,400				
	移動タンク貯蔵所	3	78,000	1	13,000									3	39,000	1	6,500								
	屋外貯蔵所																								
取扱所	給油取扱所			6	156,000										6	91,000			5	27,000					
	移送取扱所																	1	87,000						
	一般取扱所	2	78,000	12	347,500						14	84,000			9	124,250			5	27,000					
承認	仮貯蔵・仮取扱																				5	27,000			
特定防災施設等検査																									
合計	151 (件)	5	156,000	46	6,325,500			1	265,000			20	2,602,800	4	52,000	41	433,250	7	7,337,000	22	118,800	5	※	27,000	
	17,317,350 (円)																								

(※ 消防法第10条第1項のただし書きによる貯蔵取扱いによるもの)

危険物事務処理状況調

令和6年4月1日～令和7年3月31日

製造所等の別 申請届出種別			計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所			
					屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売	移 送	一 般
許 可	設 置 変 更	申請	5							3					2
		許可	5							3					
		申請	46			23	4		1		6				12
		許可	46			23	4		1		6				
完成 検査 前 検査	基礎・地盤	申請													
		通知													
	溶接部	申請	1												
		通知	1												
水圧	申請														
	証交付														
水張	申請	20				6									14
	証交付	20				6									14
完成 検査	設 置	申請	4				1		3						
		証交付	4				1		3						
	変 更	申請	39			20	4		1		5				9
		証交付	39			20	4		1		5				
保 安 検 査	申請	7				6								1	
	証交付	7				6								1	
承認 ・ 認可 等	仮 使 用	申請	22			11		1			5				5
		承認	22			11		1			5				5
	仮貯蔵・仮取 扱	申請	5												
		承認	5												
	保 安 検 査 時 期 変 更	申請	1												1
		承認	1												1
	許 可 等 証 明	申請					2								
交付						2									
予 防 規 程	申請	8				3					1				4
	認可	8				3					1				4
届 出 等	保安統括監理者選・解任		1			1									
	保安監督者選・解任		39		5	15		5			5				9
	譲渡引渡		2					1		1					
	品名・数量・倍数変更		4					2							2
	設置者住所・氏名等変更		41		3	1		11	2	8		5			11
	使用休止・再開		6			1	1	3							1
	災害発生		1					1							
	軽微変更		132					80	4			1		6	41
	変更事項														
	火気使用工事 申請取下														
廃止		10		1	1		1		4		1			2	
そ の 他			75		2	17		22		18		11		5	

警 防 関 係

1 消防活動概要

1 火災の発生状況

(1) 火災件数

令和6年の火災件数は令和5年の14件から4件減少した10件であった。各町村における火災件数は、野辺地町が2件、横浜町2件、六ヶ所村が6件であった。前年と比較すると野辺地町が1件から2件で1件の増加、横浜町が4件から2件で2件の減少、六ヶ所村が9件から6件で3件の減少であった。

(2) 火災種別ごとの発生状況

火災種別ごとの発生状況は、建物火災6件、林野火災0件、車両火災0件、その他火災4件となっている。建物火災は昨年の7件から6件と1件減少している。

建物火災のうち2件が全焼、部分焼2件、ぼやが2件となっている。出火原因は、溶接器の火花による火災1件、不明が5件となっている。

その他火災4件のうち、火入れによる火災1件、ゴミ焼却の火の粉による火災1件、不明が2件である。

(3) 死傷者発生火災

死者及び負傷者が発生した火災は1件であった。

2 救急活動概要

(1) 救急出場件数及び搬送人員

救急出場件数は、野辺地消防署583件、横浜消防署240件、六ヶ所消防署234件、北分署124件、南分署135件、合計1,316件で、前年と比較し22件減少している。

搬送人員は、野辺地消防署533人、横浜消防署226人、六ヶ所消防署221人、北分署113人、南分署123人の合計1,216人で、前年と比較し22人減少している。

また、搬送人員の傷病程度においても管内合計が軽症511人で、前年と比較して34人減少している。

種別毎の搬送件数は、急病が832件で全体の約68.4%を占め、次いで転院搬送の150件(約12.3%)となっており、搬送人員合計1,216人のうち高齢者は805人で、全体の約66.2%を占めている。

熱中症による救急件数は、野辺地消防署1件、横浜消防署6件、六ヶ所消防署16件(各分署を含む)、管内合計23件となっており、前年と比較し26件減少している。

救急全般として、出動件数及び搬送件数は令和5年と比較すると、減少傾向にはあるものの高止まりの状態が継続している。

(2) ドクターヘリ要請

ドクターヘリの要請は、野辺地消防署13件(転院搬送含む)、横浜消防署8件、六ヶ所消防署(各分署を含む)35件、合計56件で、前年から23件増加している。

(3) 応急手当普及啓発活動

上級・普通救命講習会が46回実施され、524人が受講した。これまで各署で実施した上級・普通救命講習会は合計1,633回となり、受講者数は延べ29,053人となる。

なお、新型コロナウイルス感染症流行下は条件付き開催としていたが、令和5年から本格的に各講習を再開している。

管内におけるAEDの設置施設数は179施設、設置台数は244台。

このうち、9施設については応急救護体制が整った事業所として「まちなかハートステーション」に認定され、地域住民の救命率向上を目指している。

なお、設置施設数及び設置台数は1施設と1台の減少。

また「まちなかハートステーション」の認定件数が昨年の1施設から9施設に増加した要因として、令和6年中に各構成町村及び各消防所属に対して、認定施設の再申請と普及啓発活動を依頼し、その結果実を結んだものと考えられる。

令和7年にも普及啓発運動は継続的に実施し、更なる施設の認定を行いたい。

3 救助活動概要

救助出動件数は、野辺地消防署10件、横浜消防署8件、六ヶ所消防署7件、合計22件で、前年と比較し1件増加している。

救助された人員は8人で、救助出動車両延べ93台、出動人員延べ305名が救助出動している。

交通が13件と最も多く全体の約59%を占めており、残りは水難3件、建物等事故2件、機械事故1件、その他3件となっている。

4 教育・訓練

各分野において情報・知識・技術の共有を基本事項とし、新型コロナウイルス感染症感染防止対策に万全を期して実施された。

実施された主な教育・訓練は以下のとおりである。

- (1) 水難救助訓練（構成町村海域等）
- (2) 泊・白糠トンネル消防訓練（六ヶ所村）
- (3) 管内救急業務外国語対応研修会（六ヶ所村）
- (4) 管内指導救命士会議（オンライン）
- (5) 日本原燃（株）（J E T）合同訓練（六ヶ所村）
- (6) 日本原燃（株）再処理事業所総合訓練（六ヶ所村）

火 災 総 括 表

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区分	単位	令和6年 (A)	令和5年(B)	令和4年 ※参考	増減(C) (A)-(B)	増減率 (C)/(B)*100	
出火件数	計	件	10	14	17	-4	-29%
	建物	件	6	7	8	-1	-14%
	林野	件	0	1	4	-1	-100%
	車両	件	0	4	2	-4	-100%
	船舶	件	0	0	2	0	—
	航空機	件	0	0	0	0	—
	その他	件	4	2	1	2	100%
焼損棟数	棟	8	10	14	-2	-20%	
り災世帯	世帯	2	6	9	-4	-67%	
り災人員	人	5	17	14	-12	-71%	
損害額	不動産	千円	9,340	7,578	34,645	1,762	23%
	動産	千円	1,030	1,132	5,889	-102	-9%
	林野	千円	0	131	41	-131	—
	車両	千円	183	14,572	334	-14,389	-99%
	船舶	千円	0	0	9,245	0	—
	航空機	千円	0	0	0	0	—
	その他	千円	2	0	0	2	#DIV/0!
	計	千円	10,572	23,413	50,154	-12,841	-55%
焼損面積	建物	m ²	465	226	671	239	106%
	林野	a	0	20	14	-20	—
死者	人	1	2	1	-1	—	
負傷者	人	2	3	1	-1	—	

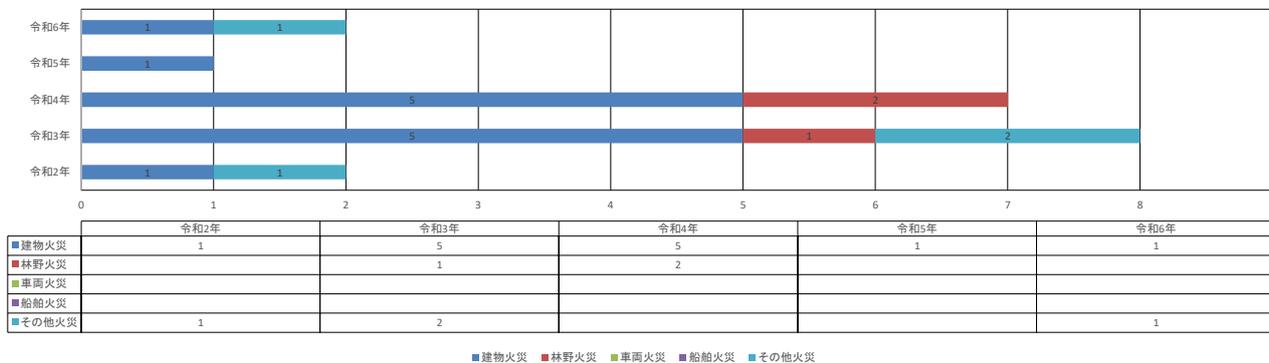
※ 増減率の「-」は前年度比較対照がないため比較不能であった。

過去5年間の火災件数

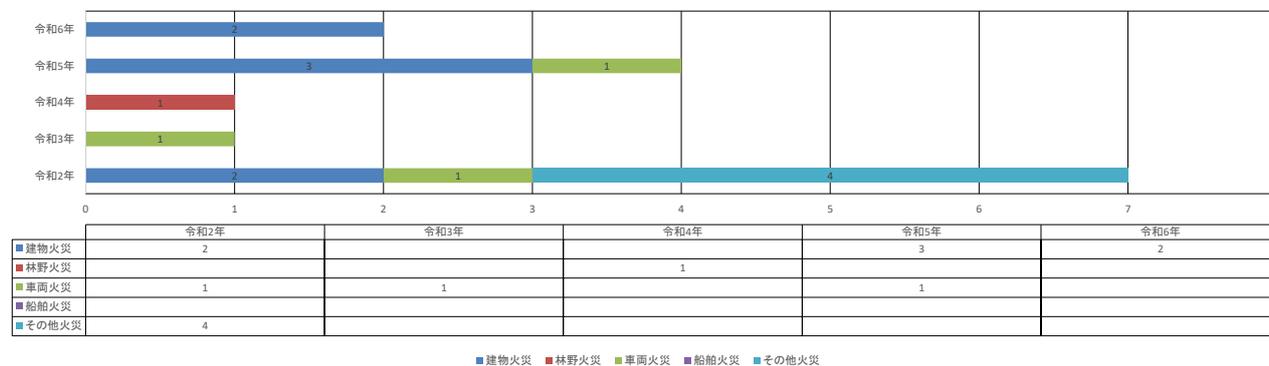
令和6年12月31日現在

	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署					合計				
	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
建物火災	1	5	5	1	1	2			3	2	1	4	5	3	3	4	9	10	7	6
林野火災		1	2					1									1	3	1	
車両火災						1	1		1		5	1	2	3		6	2	2	4	
船舶火災													1					1		
その他火災	1	2			1	4					1		2	2	3	6	2	2	2	4
小計	2	8	7	1	2	7	1	1	4	2	7	5	10	9	6	16	14	18	14	10
合計	20					15					37					62				

野辺地消防署 火災件数



横浜消防署 火災件数



六ヶ所消防署 火災件数



組合管内 火災件数



火 災 件 数

令和6年12月31日現在

	野辺地町		横浜町		六ヶ所村		合計		
	件数	建物	件数	建物	件数	建物	件数	建物	
昭和45年	8	4					8	4	
46年	12	6					12	6	
47年	10	5	1	1			11	6	
48年	11	7	4	3			15	10	
49年	4	3	3	3	1	1	8	7	
50年	20	17	4	3	7	4	31	24	
51年	6	5	6	1	3	3	15	9	
52年	7	2	3	2	11	7	21	11	
53年	8	6	11	5	4	2	23	13	
54年	9	7	2	1	3	1	14	9	10年
55年	14	6	8	5	14	3	36	14	
56年	8	6	3	2	5	4	16	12	
57年	15	10	13	7	10	5	38	22	
58年	11	8	3	2	7	3	21	13	
59年	5	4	3	3	7	6	15	13	
60年	8	6	1	1	18	10	27	17	
61年	6	4	7	6	9	8	22	18	
62年	6	6	6	4	7	6	19	16	
63年	13	10	1	1	9	4	23	15	
平成 元年	10	7	4	4	12	7	26	18	20年
2年	7	4	2	2	13	8	22	14	
3年	15	8	8	1	13	8	36	17	
4年	11	6	5	2	7	3	23	11	
5年	13	8	4	3	12	5	29	16	
6年	10	8	3	2	16	10	29	20	
7年	9	8	7	4	8	6	24	18	
8年	13	7	7	6	6	5	26	18	
9年	15	10	7	5	7	4	29	19	
10年	14	9	4	1	8	7	26	17	
11年	8	5	3	0	9	7	20	12	30年
12年	9	4	6	2	11	5	26	11	
13年	9	4	1	1	19	9	29	14	
14年	13	7	3	1	11	5	27	13	
15年	9	6	9	2	9	6	27	14	
16年	7	5	3	1	10	3	20	9	
17年	6	4	2	0	12	7	20	11	
18年	8	3	3	0	12	6	23	9	
19年	7	5	7	3	11	3	25	11	
20年	7	3	4	2	7	4	18	9	
21年	8	4	5	3	4	2	17	9	40年
22年	12	7	5	4	10	6	27	17	
23年	5	2	4	2	10	8	19	12	
24年	7	4	6	4	1	1	14	9	
25年	3	2	5	1	6	3	14	6	
26年	6	5	1	0	10	3	17	8	
27年	8	8	2	0	11	5	21	13	
28年	4	3	2	1	9	4	15	8	
29年	5	3	5	3	8	5	18	11	
30年	4	4	1	0	3	2	8	6	
令和 元年	7	2	6	1	9	1	22	4	50年
2年	2	1	7	2	7	1	16	4	
3年	8	5	1	0	5	4	14	9	
4年	7	5	1	0	10	5	18	10	
5年	1	1	4	3	9	3	14	7	
6年	2	1	2	2	6	3	10	6	
合計	470	300	228	118	446	241	1144	646	
平均	8.5	5.5	4.1	2.1	8.1	4.4	20.8	11.7	

過去5年間の救急出動件数

令和6年12月31日現在

区 分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署								管内合計				
	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和6年				令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年
															計	本	北	南					
火災	15	21	18	8	10				3	2	11	4	17	14	5	5			26	34	26	25	17
自然災害			2																		2		
水難		1	1	1	1	2			1	1	3	6	2	1	6	2	2	2	5	7	3	3	8
交通事故	20	14	34	26	29	13	13	13	25	23	35	25	50	31	38	16	8	14	68	52	97	82	90
労働災害	4	4	3	2	1	4	10	7	11	4	3	8	15	6	9	5		4	11	22	25	19	14
運動競技	2	3	1										1	1	2	1		1	2	3	2	1	2
一般負傷	64	77	91	73	79	21	20	37	26	21	44	52	44	50	30	11	7	12	129	149	172	149	130
加害			1	1	1					2	1		3	1	1	1			1		4	2	4
自損行為	6	5	7	5	4	2	3	2	5	1	4	11	4	6	5	2	1	2	12	19	13	16	10
急病	308	329	387	404	395	139	144	166	180	183	227	242	310	308	310	112	102	96	674	715	863	892	888
転院搬送	59	70	70	69	60	8	3	5	7	3	57	58	66	72	86	79	3	4	124	131	141	148	149
その他	3	1	5	1	3	1	1	1			3	1	3		1		1		7	3	9	1	4
合計	481	525	620	590	583	190	194	231	258	240	388	407	515	490	493	234	124	135	1,059	1,135	1,357	1,338	1,316

過去5年間のドクターヘリ要請件数

令和6年12月31日現在

区 分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署					管内合計				
	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年
火災																				
自然災害																				
水難		1				1					1	1				1	2	1		
交通事故	2	1	3		1	4		5	1	2	2		3	1	3	8	1	11	2	6
労働災害		2	1	1		2	2	1	1	1	1	4	7		4	3	8	9	2	5
運動競技																				
一般負傷		2	3	4		1					1	5	3	4	3	2	7	6	8	3
加害																				
自損行為											1					1				
急病	15	15	14	6	5	3	6	8	5	5	11	16	26	17	14	29	37	48	28	24
転院搬送	6	4	2	1	7						12	2	1		10	18	6	3	1	17
その他																				
合計	23	25	23	12	13	11	8	14	7	8	28	28	41	22	34	62	61	78	41	55

令和6年 救急活動における収容先一覧表

令和6年1月1日～令和6年12月31日

	病院名	程度					搬送人員	搬送率	出動件数			
		重篤 (CPA含)	重症	中等症	軽症	その他			不搬送	救急件数		転院搬送
野 辺 地 消 防 署	1 公立野辺地病院	20	33	135	181		369	69.23%	583	50	571	60
	2 青森県立中央病院		35	39	14		88	16.51%				
	3 ちびき病院			10	2		12	2.25%				
	4 十和田市立中央病院		10	19	5		34	6.38%				
	5 三沢市立三沢病院	1		4			5	0.94%				
	6 八戸市立市民病院		3	1	1		5	0.94%				
	7 のへじクリニック				1		1	0.19%				
	8 八戸赤十字病院			1			1	0.19%				
	9 六ヶ所村地域家庭医療センター			1			1	0.19%				
	10 青森厚生病院		1				1	0.19%				
	11 青森市民病院		2	4	1		7	1.31%				
	12 鷹揚郷病院		1	1			2	0.38%				
	13 平内中央病院				2		2	0.38%				
	14 弘前大学医学部附属病院		2	1			3	0.56%				
	15 ディスカリニック セントセリア			2			2	0.38%				
	合計	21	87	218	207		533					
横 浜 消 防 署	1 公立野辺地病院	5	10	58	54		127	56.19%	240	14	229	3
	2 むつ総合病院	3	7	24	37		71	31.42%				
	3 ちびき病院	3	6	3			12	5.31%				
	4 青森県立中央病院	1	5	2	4		12	5.31%				
	5 六ヶ所村地域家庭医療センター				1		1	0.44%				
	6 八戸市立市民病院			1			1	0.44%				
	7 三沢市立三沢病院				1		1	0.44%				
	8 十和田市立中央病院			1			1	0.44%				
		合計	12	28	89	97		226				
本 署	1 六ヶ所村地域家庭医療センター	4	2	10	63		79	35.75%	234	18	238	79
	2 公立野辺地病院	1	2	10	10		23	10.41%				
	3 三沢市立三沢病院		3	17	1		21	9.50%				
	4 八戸市立市民病院		12	16	6		34	15.38%				
	5 むつ総合病院		2	10	4		16	7.24%				
	6 青森県立中央病院		5	6	1		12	5.43%				
	7 八戸ハートセンタークリニック			2			2	0.90%				
	8 さくら病院		1				1	0.45%				
	9 十和田市立中央病院		6	18	3		27	12.22%				
	10 八戸赤十字病院		2		1		3	1.36%				
	11 青森慈恵会病院			1			1	0.45%				
	12 青森労災病院			1			1	0.45%				
	13 青森市立市民病院			1			1	0.45%				
	合計	5	35	92	89		221					
六 ヶ 所 消 防 署 北 分 署	1 六ヶ所村地域家庭医療センター	8	5	26	35		74	65.49%	124	11	123	3
	2 むつ総合病院		1	7	5		13	11.50%				
	3 八戸市立市民病院	1	1	4			6	5.31%				
	4 三沢市立三沢病院			9	2		11	9.73%				
	5 公立野辺地病院			2	1		3	2.65%				
	6 八戸赤十字病院		1	1			2	1.77%				
	7 十和田市立中央病院		1				1	0.88%				
	8 青森県立中央病院		2	1			3	2.65%				
	合計	9	11	50	43		113					
南 分 署	1 六ヶ所村地域家庭医療センター	3	2	7	34		46	37.40%	135	14	137	4
	2 公立野辺地病院		3	5	21		29	23.58%				
	3 八戸市立市民病院		7	4	3		14	11.38%				
	4 三沢市立三沢病院		4	6	10		20	16.26%				
	5 八戸赤十字病院			2	3		5	4.07%				
	6 青森県立中央病院		1	1			2	1.63%				
	7 十和田市立中央病院			2	4		6	4.88%				
	8 鷹揚郷病院			1			1	0.81%				
	合計	3	17	28	75		123					
	総計	50	178	477	511		1,216		1,316	107	1,298	149

救急出動を伴わない転院搬送は含まず ※ℓリ転送

令和6年 救急活動における年代別搬送件数一覧表 (搬送割合)

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区分	割合	合計	事故種別														
			火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	医師	資材	その他	
野辺地消防署	新生児	0.19%	1														1
	乳幼児	2.44%	13							2			11				
	少年	1.69%	9				3			2			4				
	成年	22.89%	122				16	1		7		3	77	17			1
	高齢者	72.80%	388				6			66	1		272	43			
	合計		533				25	1		77	1	3	364	60			2
件数割合						4.69%	0.19%		14.45%	0.19%	0.56%	68.29%	11.26%			0.38%	
横浜消防署	新生児																
	乳幼児	1.77%	4										4				
	少年																
	成年	22.57%	51				13	2		1	1		33	1			
	高齢者	75.66%	171				6	2		19	1		141	2			
	合計		226				19	4		20	2		178	3			
件数割合						8.41%	1.77%		8.85%	0.88%		78.76%	1.33%				
六ヶ所消防署	新生児																
	乳幼児	2.26%	5							1			4				
	少年	2.71%	6										3	3			
	成年	52.49%	116				13	4	1	1	1		60	36			
	高齢者	42.53%	94	2			3	1		8		1	38	41			
	合計		221	2			16	5	1	10	1	1	105	80			
件数割合			0.90%			7.24%	2.26%	0.45%	4.52%	0.45%	0.45%	47.51%	36.20%				
北分署	新生児																
	乳幼児	2.65%	3										3				
	少年	1.77%	2							1			1				
	成年	26.55%	30			1	2			2		1	21	3			
	高齢者	69.03%	78				1			4			73				
	合計		113			1	3			7		1	98	3			
件数割合					0.88%	2.65%			6.19%		0.88%	86.73%	2.65%				
南分署	新生児																
	乳幼児	0.81%	1							1							
	少年	3.25%	4						1	1			2				
	成年	35.77%	44				9	3		4		1	25	2			
	高齢者	60.16%	74				3	1		7		1	60	2			
	合計		123				12	4	1	13		2	87	4			
件数割合						9.76%	3.25%	0.81%	10.57%		1.63%	70.73%	3.25%				
六ヶ所合計	新生児																
	乳幼児	1.97%	9							2			7				
	少年	2.63%	12							1	2		6	3			
	成年	41.58%	190			1	24	7	1	7	1	2	106	41			
	高齢者	53.83%	246	2			7	2		19		2	171	43			
	合計		457	2		1	31	9	2	30	1	4	290	87			
件数割合			0.44%		0.22%	6.78%	1.97%	0.44%	6.56%	0.22%	0.88%	63.46%	19.04%				
組合管内			合計	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	医師	資材	その他
	新生児	0.08%	1														1
	乳幼児	2.14%	26							4			22				
	少年	1.73%	21				3		1	4			10	3			
	成年	29.85%	363			1	53	10	1	15	2	5	216	59			1
	高齢者	66.20%	805	2			19	4		104	2	2	584	88			
	組合合計		1,216	2		1	75	14	2	127	4	7	832	150			2
件数割合			0.16%		0.08%	6.17%	1.15%	0.16%	10.44%	0.33%	0.58%	68.42%	12.34%			0.16%	

救命講習会実施状況

令和6年12月31日現在

			野辺地署	横浜署	六ヶ所署	合計	
平成8年 ～令和元年 集計	上級救命講習	回数	69	1	27	97	
		人員	2,300	3	301	2,604	
	普通救命講習	回数	458	159	768	1,385	
		人員	8,128	1,811	14,990	24,929	
	その他の講習	回数	118	73	152	343	
		人員	2,575	1,601	4,490	8,666	
令和2年	上級救命講習	回数	1			1	
		人員	10			10	
	普通救命講習	I	回数	3	1	12	16
			人員	21	6	224	251
		II	回数				0
			人員				0
		III	回数				0
			人員				0
	その他の講習	一般	回数	1	1	2	4
		人員	44	31	43	118	
		入門	回数				0
人員				0			
令和3年	上級救命講習	回数	3		3	6	
		人員	13		20	33	
	普通救命講習	I	回数				
			人員				
		II	回数				
			人員				
		III	回数				
			人員				
	その他の講習	一般	回数				
		人員					
		入門	回数				
人員							
令和4年	上級救命講習	回数					
		人員					
	普通救命講習	I	回数	13	12	20	45
			人員	94	96	148	338
		II	回数				
			人員				
		III	回数				
			人員				
	その他の講習	一般	回数				
		人員					
		入門	回数				
人員							
令和5年	上級救命講習	回数					
		人員					
	普通救命講習	I	回数	8	10	19	37
			人員	71	75	218	364
		II	回数				
			人員				
		III	回数		3		3
			人員		21		21
	その他の講習	一般	回数		1	2	3
		人員		35	47	82	
		入門	回数			4	4
人員			41	41			
令和6年	上級救命講習	回数			1	1	
		人員			1	1	
	普通救命講習	I	回数	9	4	32	45
			人員	123	30	370	523
		II	回数				0
			人員				0
		III	回数				0
			人員				0
	その他の講習	一般	回数	3			3
		人員	64			64	
		入門	回数	1		7	8
人員	24		163	187			
合計	上級救命講習	回数	73	1	31	105	
		人員	2,323	3	322	2,648	
	普通救命講習	回数	491	186	851	1,528	
		人員	8,437	2,018	15,950	26,405	
	その他の講習	回数	123	75	167	365	
		人員	2,707	1,667	4,784	9,158	

北部上北広域事務組合管内AED設置施設一覧

令和6年12月31日現在

No.	野辺地町			横浜町			六ヶ所村				
	施設名	設置台数	設置場所	施設名	設置台数	設置場所	施設名	設置台数	設置場所		
1	公立野辺地病院	2		横浜中学校	1		六ヶ所村夜場	3			
2	のへじクリニック	1		菜の花クリニック	1		千歳公民館	1			
3	戸籍内科・整形外科	1		青科老人ホームよこはま	1		中央公民館	1			
4	野辺地町運動公園管理棟	1		横浜小学校	2		泊支所	1			
5	のさか歯科医院	1		町民体育センター(旧横浜小学校)	1		平沼支所	1			
6	マルイチ横浜	1		町民交流センター(旧南郷小学校)	1		文化交流プラザ(スフニ)	1			
7	斉藤工機	1		横浜ふれあいセンター(ましら社センター)	1		尾駈小学校	1			
8	マックスバリュ野辺地店	1	○	インターフォーム横浜農産	1		千歳平小学校	1			
9	野辺地町漁協	3		横浜町夜場	1		国際教育研修センター	1			
10	野辺地警察署	2		日本ビューアフード(株)青葉プラント	1	○	第一中学校	1			
11	野辺地ホーム	1		日本原産飼料 横浜支	1		千歳中学校	1			
12	野辺地高校	2		ちどり保育園	1		泊小学校	1			
13	野辺地西高校	2	○	道の駅よこはま(菜の花プラザ)	1		第二中学校	1			
14	野辺地中学校	1		特別養護老人ホームなのはな苑	1		泊中学校	1			
15	野辺地小学校	1		グループホームみほの	1		日本原産 青森県事務所内 日立ニュークリア・エナジー(株)六ヶ所核燃料センター	26	○		
16	若菜小学校	1		第二ちどり保育園	1		日本原産 調理事業所	7			
17	青森トヨペット野辺地店	1		横浜町砂浜海岸コートジ	1		日本原産PRセンター	1	○		
18	みちのく銀行	1		横浜町トレーニングセンター	1		株式会社日本原子力研究開発機構 青森県研究所	2	○		
19	マックスステーション野辺地(イタヨス)	1	○	自然体験ランド自然苑	1		原産輸送	2			
20	野辺地町夜場	1		横浜町菜の花にこにこセンター	2	○	むつ小川原石油備蓄基地	6			
21	サンビレッジのへじ	1		グループホームよこはままほ	1		スパハウスろっかぽっか	1	○		
22	町立体育館	1		日本原産飼料 むつ横浜支	1		病院科学技術研究所	2			
23	中央公民館	1		日本ホワイトファーム 飼料本社	1	○	図書館	1			
24	勤労青少年ホーム	1		日本ホワイトファーム 飼料センター	1		郷土館	1			
25	あつたかハウス「まかの森」	1	○	日本ホワイトファーム 飼料生産部	1		大石体育館	1			
26	介護老人施設 のへじ	2	○	横浜町菜の花にこにこセンター	1		千歳体育館	1			
27	総合福祉センターのへじ	1	○				日本原産(株) 第一千歳支	2			
28	グループホーム第二みほの	1					日本原産(株) 尾駈支	2			
29	まかど温泉スキー場	1	○				日本原産(株) 第二尾駈支	2			
30	まかど観光ホテル	1	○				レイクタウン東1番館	2			
31	日本原産飼料野辺地支	1					レイクタウン東2番館	2			
32	野辺地簡易裁判所	1	○				レイクタウン東3番館	2			
33	ワイヤリングCADファック	1					レイクタウン東4番館	2			
34	野辺地町地産地消センター	1	○				レイクタウン東5番館	2			
35	野辺地駅	1	○				レイクタウン東6番館	2			
36	サンダー野辺地店	1					レイクタウン東7番館	2			
37	デイサービスふる里	1					レイクタウン東8番館	2			
38	野辺地町森林総合センター	1					レイクタウン東9番館	2			
39	野辺地地区畜場	1					レイクタウン東J番館	2			
40	畜産研究所	1	○				尾駈野附寮	2			
41	小野寺産科婦科のへじ矯正小児歯科医院	1	○				二又夢はぐ館	1			
42	大和電設工業野辺地技術センター	1	○				南小学校	1	○		
43	婦見歯科医院	1	○				六ヶ所高校	1	○		
44	グループホームびわの荘	1					ぼんてん荘	1			
45	野辺地ウインドファーム管理棟	1	○				かけはし寮	1			
46	野辺地公共職業安定所	1	○				エコパロー	1			
47							宝栄工業	1			
48							ユアテック	1	○		
49							泊診療所	1			
50							千歳平診療所	1			
51							医療センター	1			
52							おぶちこども園	1			
53							泊保育所	1			
54							千歳平保育所	1			
55							泊集会所	1			
56							石川集会所	1			
57							出戸集会所	1			
58							老部川集会所	1			
59							尾駈集会所	1			
60							二又集会所	1			
46	53	17	26	28	3	60	115	8	47	48	22

	設置施設	設置台数	日本原産医療財団設置台数	まちなかハートステーション備置数
野辺地町	46	53	17	3
横浜町	26	28	3	3
六ヶ所村	107	163	30	3
管内合計	179	244	50	9

過去5年間の救助出動件数

令和6年12月31日現在

区 分	野辺地消防署					横浜消防署					六ヶ所消防署								管内				
	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和6年			令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	
															計	本署	北						南
交通	4	1	12	5	6	3	2	3	4	6	4	3	7	5	1	1			11	6	22	14	13
水難		1	1	1		1			1	1		3	2	1	2	1		1	1	4	3	3	3
労災																							
火災													2								2		
自然			1																		1		
建物			2	1	2						1	1	1	1					1	1	3	2	2
機械		1						1				1			1			1		2	1		1
ガス・酸欠									1													1	
破裂																							
その他		1	2	1	2		2	2		1			2							3	6	1	3
合計	4	4	18	8	10	4	4	6	6	8	5	8	14	7	4	2		2	13	16	38	21	22

令和6年救助活動状況

No.	発知月日	発知時間	署別	事故種別	事故概要	救助人員	救出済	出動車両	活動車両	活動人員			
										出動人員	活動人員		
1	1/5	23:36	六ヶ所署	水難	鷹架橋付近で性別不明の人が川に浮いているもの。	1		指舎車 指揮車 救助車 資機材搬送車 広報車 救急車	9	4	17	10	
2	1/8	17:52	野辺地署	交通	軽自動車の単独事故。	1		タンク車 救助車 救急車	3	0	3	12	
3	1/11	5:30	横浜署	交通	軽トラックの単独事故。	1		タンク車 救助車 救急車	3	4	5	12	
4	1/12	9:09	野辺地署	その他	旧サントリー工場跡地の駐車場で黒の普通乗用車内にジャンパーを被った男性がいる。	1		指揮車 タンク車 救助車 救急車	4	1	3	11	3
5	1/15	12:12	六ヶ所署	水難	中志地区旧屯所付近の小川原湖側にて船舶が横転しているもの。			指舎車 指揮車 救助車 資機材搬送車 広報車 救急車	9	2	3	21	
6	1/17	22:08	横浜署	交通	軽トラックが電柱に衝突したものの。	1		タンク車 救助車 救急車	3	1	4	13	4
7	1/18	17:14	横浜署	交通	軽自動車バスに追突したものの。	1	3	タンク車 救助車 救急車	4	1	4	15	3
8	1/21	15:12	横浜署	交通	軽自動車スリップし横転したものの。		1	タンク車 救助車 救急車	3		5	13	
9	2/29	20:47	横浜署	水難	ホタテ漁船が定時になっても帰港せず、源氏ヶ浦漁港から3~4km沖合で乗組員を発見したものの。			指舎車 タンク車 救助車 資機材搬送車	10	6	12	26	
10	3/1	9:11	野辺地署	その他	建設作業現場にて足を滑らせ、床開口部より右肩から墜落したものの。	1		指揮車 タンク車 救助車 救急車	4	2	4	13	
11	3/2	10:55	横浜署	交通	軽自動車の単独事故。	1		タンク車 救助車 救急車	3	5	5	13	
12	3/25	6:09	横浜署	交通	車3台の衝突事故。	1	2	タンク車 救助車 救急車	5	1	12	17	5
13	4/27	18:05	六ヶ所署	機械	60代女性、トラクターのロータリーと右後輪の間に左足が挟まれたものの。	1		指揮車 救助車 化学車 広報車 救急車	5	4	5	18	18
14	5/23	10:48	野辺地署	建物	50代女性に連絡がつかず自宅を訪問したところ玄関が施錠され、呼びかけても応答がないもの。			指揮車 タンク車 救急車	3	2	3	9	
15	6/9	11:53	野辺地署	交通	iPhoneからの自動通報。走行中の車両の窓から子供がiPhoneを落とし、衝撃により自動通報となったもの。			タンク車 救助車 救急車	3	4	5	12	
16	6/9	11:58	野辺地署	交通	iPhoneからの自動通報。走行中の車両の窓から子供がiPhoneを落とし、衝撃により自動通報となったもの。			タンク車 救助車 救急車	3	4	5	12	
17	6/13	13:52	横浜署	その他	牧草ロールの下敷きになったもの。	1		タンク車 救急車	2	4	3	7	
18	8/24	5:54	野辺地署	交通	普通乗用車と軽自動車の衝突事故。	1		タンク車 救助車 救急車	4	3	5	14	
19	9/23	18:28	野辺地署	建物	70代女性、トイレの個室内での急病。建物が施錠されているもの。			タンク車 救助車 救急車	3	4	5	12	
20	10/25	7:15	野辺地署	交通	軽自動車が中央分離帯に衝突したものの。	1		タンク車 救助車 救急車	3	3	5	11	
21	11/7	10:51	野辺地署	交通	普通乗用車の単独事故。	1		タンク車 救助車 救急車	3	4	5	12	12
22	11/15	14:40	六ヶ所署	交通	車対大型トラックの交通事故。	1		指揮車 救助車 救急車	4	1	6	15	5
No.	発知月日	発知時間	署別	事故種別	事故概要	救助人員	救出済	出動車両	活動車両	出動人員	活動人員		
					出動件数	救助人員		出動車両	活動車両	出動人員	活動人員		
					10件	2人				0人	29人		
					8件	3人				0人	10人		
					4件	3人				0人	0人		
					0件	0人				0人	0人		
					0件	0人				0人	0人		
					0件	0人				0人	0人		
					22件	8人		93台	17台	305人	60人		

消 防 自 動 車 配 置 状 況

(令和6年4月1日現在)

	車 両 等	種 別 等	登録番号	車名	年式	登録年月日	排気量 KL	ポンプ		無線登録名称 ※()内は指令モニタ表示名
								形式	級別	
消防本部	指令車	ヴァンガード	青森800 さ 9765	トヨタ	H21	H21.10.28	2.36			北部 指令1
	査察車	ノア	青森800 す4113	トヨタ	H29	H29.8.30	1.98			北部 査察1
	広報車	スバルXV	青森800す 3020	スバル	H27	H27.7.16	1.99			北部 広報1
	指揮兼広報車	ハイエース	青森800 す 2121	トヨタ	H26	H26.2.27	2.69			北部 指揮1
	非常用救急車	ハイエース	青森800 さ 4597	トヨタ	H18	H18.1.18	3.37			ろっかしよ 救急2
野辺地消防署	化学車	水槽 2,500L 薬液 500L	青森800 は 1882	ヒノ	H13	H13.11.12	7.96	モリタ	A-2	野辺地 化学1
	救助工作車	II型4WD	青森800は1673	ヒノ	H11	H11.3.17	7.96			野辺地 救助1
	タンク車	水槽 2,000L 4WD	青森830 さ 2016	ヒノ	H28	H28.2.25	6.4	モリタ	A-2	野辺地 タンク1
	水槽車	水槽 10,000L	青森800 は 435	ヒノ	H14	H14.12.24	20.78	可鍛ポンプ	B-2	野辺地 水槽1
	指揮車	セレナ	青森800 す 2727	ニッサン	H27	H27.1.27	1.99			野辺地 指揮1
	指令車	ハイエース	青森800 さ 9445	トヨタ	H21	H21.2.27	2.69			野辺地 指令1
	指令車	グランドハイエース	青森800 さ 3136	トヨタ	H13	H13.3.27	3.37			野辺地 指令2
	救急車(高規格)	キャラバン	青森831 も 119	ニッサン	R4	R4.3.7	2.48			野辺地 救急1
	救急車(高規格、予備車)	エルグランド	青森831 ほ 119	ニッサン	H25	H25.11.18	3.49			野辺地 救急2
ボートトレーラー	ゾレックス	青森800 る 631		R5	R5.12.19					
横浜消防署	水槽付ポンプ車	水槽 2,000L	青森88 や 1814	ヒノ	H11	H11.3.5	7.96	モリタ	A-2	横浜 タンク1
	ポンプ車	水槽 900L	青森800 は 672	ヒノ	H16	H16.12.22	6.4	モリタ	A-2	横浜 タンク2
	指令車	エルグランド	青森800 す 2736	ニッサン	H27	H27.1.30	2.48			横浜 指令1
	資機材搬送車	トラック 2t	青森830 ら 119	イズズ	H16	H16.1.29	4.77			横浜 資機材1
	救急車(高規格)	キャラバン	青森800 す 6448	ニッサン	R5	R5.1.27	2.48			横浜 救急1
	救急車(高規格)	ハイエース	青森800 さ 9858	トヨタ	H21	H21.12.18	2.69			横浜 救急2
六ヶ所消防署	化学車II型	水槽 1,500L 薬液 500L	八戸830せ911	ヒノ	R2	R2.2.19	5.12	モリタ	A-2	六ヶ所 化学1
	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800 は 608	ヒノ	H21	H21.3.12	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 化学2
	指令車	ノア	八戸800 さ9562	トヨタ	R3	R3.2.12	1.98			六ヶ所 指令1
	広報車	ハイエース	八戸800 さ 7299	トヨタ	H25	H25.12.17	2.69			六ヶ所 広報1
	広報車	バジエロ	八戸800 さ 1950	ミツビシ	H13	H13.3.27	3.49			六ヶ所 広報2
	広報車	ハイエース	八戸800 さ 7094	トヨタ	H24	H24.3.19	2.69			六ヶ所 広報3(六ヶ所指揮1)
	救助工作車	II型4WD	八戸800 は999	ヒノ	H28	H28.2.26	6.4			六ヶ所 救助1
	大型化学車	薬液 2,000L	八戸800 は 369	ヒノ	H17	H17.3.2	10.52	モリタ	A-1	六ヶ所 化学3(六ヶ所大化1)
	水路付はしご車(30m級) (大型高所放水車)	30m梯子	八戸800 は 308	ヒノ	H15	H15.12.5	20.78	モリタ	A-2	六ヶ所 梯子1
	泡原液搬送車	泡原液 6,000L	八戸800 は 248	ヒノ	H15	H15.3.7	7.96	可鍛ポンプ	B-2	六ヶ所 原液1
	資機材搬送車	キャラバン	八戸830 な 119	ニッサン	H30	H30.3.8	2.48			六ヶ所 資機材1
	資機材搬送車	トラック 2t	八戸800 す 156	ヒノ	R5	R5.2.24	4			六ヶ所 資機材2
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800 さ 7718	トヨタ	H27	H27.3.5	2.69			六ヶ所 救急1
	ボートトレーラー		八戸800 る 441		H24	H24.8.24				
北分署	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800 は 500	ヒノ	H19	H19.3.14	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 北 化学1
	ポンプ車		八戸800 さ 3782	ミツビシ	H16	H16.3.10	5.24	モリタ	A-2	六ヶ所 北 ポンプ1
	資機材搬送車	ハイラックス	八戸830 さ 2312	トヨタ	R5	R5.12.5	2.39			六ヶ所 北 資機材1
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800 さ 8989	トヨタ	H31	H31.2.27	2.69			六ヶ所 北 救急1
南分署	化学車II型	水槽 2,000L 薬液 500L	八戸800 は 562	ヒノ	H20	H20.3.12	6.4	モリタ	A-2	六ヶ所 南 化学1
	広報車	バジエロ	八戸800 さ 7330	ミツビシ	H26	H26.1.23	2.97			六ヶ所 南 広報1
	救急車(高規格)	ハイメディック	八戸800 さ 6716	トヨタ	H24	H24.2.28	2.69			六ヶ所 南 救急1

無線局一覧

令和6年4月1日現在

所属等	配置等	デジタル無線呼出名称	装置名称	
基地局	野辺地署	ほくぶ のへじ		
	横浜署	ほくぶ よこはま		
	六ヶ所署	ほくぶ ろつかしよ		
	六ヶ所消防署北分署	ほくぶ ろつかしよ きた		
	六ヶ所消防署南分署	ほくぶ ろつかしよ みなみ		
卓上型可搬	野辺地消防署	ほくぶ のへじ1	野辺地卓	
	横浜消防署	ほくぶ よこはま1	横浜卓上	
	六ヶ所消防署	ほくぶ ろつかしよ1	六ヶ所卓	
	北分署	ほくぶ きた1	六所北卓	
消防本部	指令車	ほくぶ しれい1	北本指令	
	指揮車	ほくぶ しき1	北本査察	
	広報車	ほくぶ こうほう1	北本広報	
	査察車	ほくぶ ささつ1	北本指揮	
	可搬型移動局	ほくぶ かはん1	北本可搬	
	消防本部 携帯1	ほくぶ 101	北本携1	
	消防本部 携帯2	ほくぶ 102	北本携2	
	署活系無線機		ほんぶしよかつ1	署活1
			ほんぶしよかつ2	署活2
			ほんぶしよかつ3	
	野辺地署	化学車	のへじ かがく1	野辺化学
		救助工作車	のへじ きゆうじよ1	野辺救助
		水槽付ポンプ車1	のへじ たんく1	野辺タンク1
		水槽車	のへじ すいそう1	野辺水槽
		指揮車	のへじ しき1	野辺指揮
		指令車1	のへじ しれい1	野辺令1
指令車2		のへじ しれい2	野辺令2	
資機材運搬車		のへじ しきざい1	野辺資搬	
救急車1		のへじ きゆうきゆう1	野辺救1	
救急車2		のへじ きゆうきゆう2	野辺救2	
防災活動車		のへじ ぼうさい1	野辺防活	
可搬型移動局		のへじ かはん1	野辺可搬	
野辺地 携帯1		のへじ 101	野辺携1	
野辺地 携帯2		のへじ 102	野辺携2	
野辺地 携帯3		のへじ 103	野辺携3	
野辺地 携帯4		のへじ 104	野辺携4	
野辺地 携帯5		のへじ 105	野辺携5	
野辺地 携帯6		のへじ 106	野辺携6	
署活系無線機			のへじしよかつ1	
			のへじしよかつ2	
			のへじしよかつ3	
			のへじしよかつ4	
			のへじしよかつ5	
			のへじしよかつ6	
		のへじしよかつ7		
		のへじしよかつ8		
		のへじしよかつ9		
		のへじしよかつ10		
		のへじしよかつ11	署活1	
		のへじしよかつ12	署活2	
		のへじしよかつ13		
		のへじしよかつ14		
		のへじしよかつ15		
		のへじしよかつ16		
		のへじしよかつ17		
	のへじしよかつ18			
	のへじしよかつ19			
	のへじしよかつ20			
	のへじしよかつ21			
	のへじしよかつ22			
横浜署	水槽付ポンプ車1	よこはま たんく1	横浜タンク1	
	水槽付ポンプ車2	よこはま たんく2	横浜タンク2	
	指令車	よこはま しれい1	横浜指令	
	広報車	よこはま こうほう1	横浜広報	
	資機材運搬車	よこはま しきざい1	横浜資搬	
	救急車1	よこはま きゆうきゆう1	横浜救1	
	救急車2	よこはま きゆうきゆう2	横浜救2	
	可搬型移動局	よこはま かはん1	横浜可搬	
	横浜 携帯1	よこはま 101	横浜携1	
	横浜 携帯2	よこはま 102	横浜携2	
	横浜 携帯3	よこはま 103	横浜携3	
	横浜 携帯4	よこはま 104	横浜携4	
	横浜 携帯5	よこはま 105	横浜携5	
	横浜 携帯6	よこはま 106	横浜携6	
	署活系無線機		よこはましよかつ1	
			よこはましよかつ2	
		よこはましよかつ3		
		よこはましよかつ4		
		よこはましよかつ5		
		よこはましよかつ6		
		よこはましよかつ7	署活1	
		よこはましよかつ8	署活2	
		よこはましよかつ9		
		よこはましよかつ10		
		よこはましよかつ11		
		よこはましよかつ12		
		よこはましよかつ13		

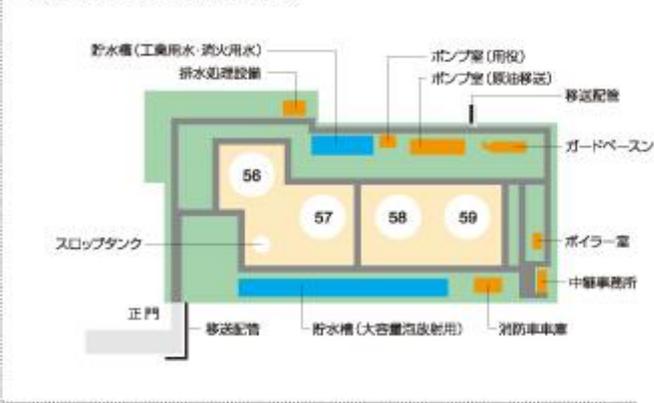
所属	配置等	デジタル無線呼出名称	装置名称	
移動局（車載・携帯）	六ヶ所署	化学車1	ろっかしよ かがく1	六所化1
		化学車2	ろっかしよ かがく2	六所化2
		指令車	ろっかしよ しれい1	六所指令
		広報車1	ろっかしよ こうほう1	六所広1
		広報車2	ろっかしよ こうほう2	六所広2
		指揮車	ろっかしよ しき1	六所指揮1
		救助工作車	ろっかしよ きゅうじょ1	六所救助
		大型化学車	ろっかしよ たいか1	六所大化
		はしご車	ろっかしよ はしご1	六所梯子
		薬剤原液輸送車	ろっかしよ げんえき1	六所泡搬
		資機材搬送車1	ろっかしよ しきさい1	六所資1
		資機材搬送車2	ろっかしよ しきさい2	六所資2
		救急車1	ろっかしよ きゅうきゅう1	六所救1
		可搬型移動局	ろっかしよ かはん1	六所可搬
		六ヶ所 携帯1	ろっかしよ 101	六所携1
		六ヶ所 携帯2	ろっかしよ 102	六所携2
		六ヶ所 携帯3	ろっかしよ 103	六所携3
		六ヶ所 携帯4	ろっかしよ 104	六所携4
		六ヶ所 携帯5	ろっかしよ 105	六所携5
		六ヶ所 携帯6	ろっかしよ 106	六所携6
	六ヶ所 携帯7	ろっかしよ 107	六所携7	
	六ヶ所 携帯8	ろっかしよ 108	六所携8	
	六ヶ所 携帯9	ろっかしよ 109	六所携9	
	署活系無線機	ろっかしよしよかつ1		署活1 署活2
		ろっかしよしよかつ2		
		ろっかしよしよかつ3		
		ろっかしよしよかつ4		
		ろっかしよしよかつ5		
		ろっかしよしよかつ6		
		ろっかしよしよかつ7		
		ろっかしよしよかつ8		
		ろっかしよしよかつ9		
		ろっかしよしよかつ10		
ろっかしよしよかつ11				
ろっかしよしよかつ12				
ろっかしよしよかつ13				
ろっかしよしよかつ14				
六ヶ所署北	化学車	ろっかしよ きた かがく1	六北化学	
	ポンプ車	ろっかしよ きた ほんぷ1	六北ポンプ1	
	資機材搬送車	ろっかしよ きた しきさい1	六北資搬	
	救急車	ろっかしよ きた きゅうきゅう1	六北救急	
	北分署 携帯1	ろっかしよ 201	六北携1	
	北分署 携帯2	ろっかしよ 202	六北携2	
	北分署 携帯3	ろっかしよ 203	六北携3	
署活系無線機	きたしよかつ1		署活1 署活2	
	きたしよかつ2			
	きたしよかつ3			
	きたしよかつ4			
	きたしよかつ5			
六ヶ所署南	化学車	ろっかしよ みなみ かがく1	六南化学	
	広報車	ろっかしよ みなみ こうほう1	六南広報	
	救急車	ろっかしよ みなみ きゅうきゅう1	六南救急	
	南分署 携帯1	ろっかしよ 301	六南携1	
	南分署 携帯2	ろっかしよ 302	六南携2	
	南分署 携帯3	ろっかしよ 303	六南携3	
	署活系無線機	みなみしよかつ1		署活1 署活2
みなみしよかつ2				
みなみしよかつ3				
みなみしよかつ4				
みなみしよかつ5				

むつ小川原国家石油備蓄基地の概要

基地全体配置図



中継ポンプ場配置図



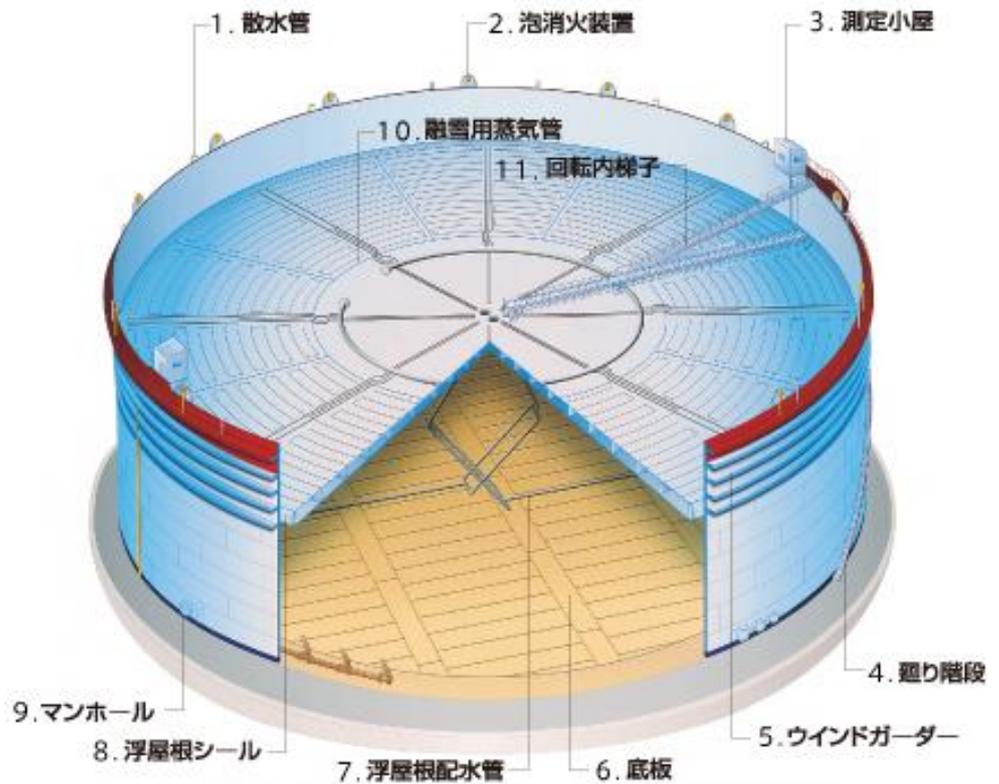
貯蔵基地配置図



原油タンクの構造

原油タンクは、原油の劣化や成分の蒸発の少ない浮屋根式としています。冬季の積雪に備えて、浮屋根は二重構造（ダブルデッキ）とし屋根上に蒸気配管、側壁上に散水管を融雪装置として備えています。

また、タンクには、万一の火災に計器室から遠隔操作で消火活動を行えるよう泡消火装置を取り付けています。更にタンクには、総延長14kmに及ぶ構内道路兼用の防油堤や仕切堤、外周防止堤で囲むなどの防災対策を施しています。



【主要施設の概要】

	《貯蔵基地》	《中継ポンプ場》
①用地面積	約240ha (約73万坪)	約13ha (約4万坪)
②タンク設備	貯蔵タンク	中継タンク
	鋼製ダブルデッキ浮屋根式タンク	
	11.1万KL×51基	3.7万KL×4基
	内径81.5m 高さ24m	内径47.5m 高さ24m
③操油設備	移送ポンプ 2,300KL/時/4台	中継ポンプ 3,000KL/時×4台
④用役設備		
ボイラー	20t/時×3缶	5t/時×1缶
工業用水貯水槽	1,500m ³ ×2基	1,000m ³ ×2基
受電設備	9,000KVA	750KVA
⑤環境保全設備		
排水処理設備	処理容量50t/時	処理容量30t/時
ガードベースン	3,500m ³ ×1基	500m ³ ×1基
⑥消火設備		
消火用貯水槽	54,000m ³ ×1基 3,000m ³ ×2基	23,000m ³ ×1基 2,500m ³ ×2基
消火ポンプ	1,950m ³ /時×2台 600m ³ /時×4台	600m ³ /時×2台
消防自動車	省力型大型化学高所放水車×1台	省力型大型化学高所放水車×1台
	省力型甲種普通化学消防車×2台	泡原液搬送車×1台
	泡原液搬送車×1台	
	乙種普通化学消防車×1台	
⑦受払設備	30万DWT級一点けい留ブイバース×1基	
	SBM作業船兼消防船(295t)・オイルフェンス展張船(258t)・油回収バージ船(162t) 各1艘	
	準D型オイルフェンス×2,400m B型オイルフェンス×160m	
⑧移送配管	陸域 (中継ポンプ場⇄貯蔵基地入口) 内径1.2m 配管長さ8.2km	
	海域 (一点けい留ブイ⇄中継ポンプ場) 内径1.3m 配管長さ4.2km	
⑨計装保安設備	漏洩検知設備 海域レーダー監視設備	
	工業用テレビジョン監視設備 気象海象観測情報処理設備等	



貯蔵基地（奥が太平洋）

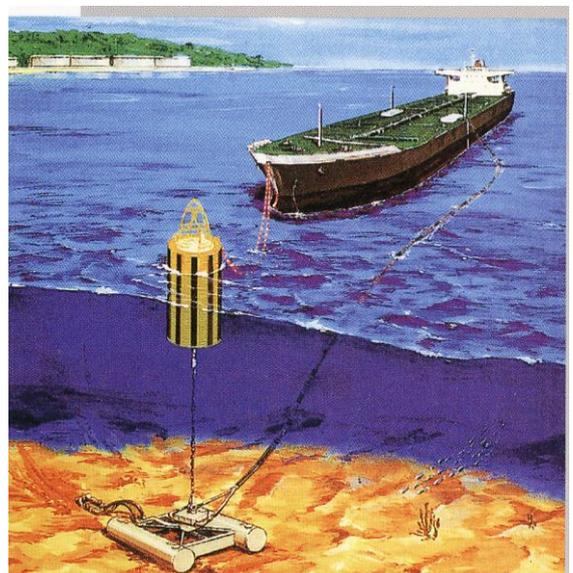


中継ポンプ場（右上） 作業船管理場（左下）

原油は、むつ小川原港の沖合 3 km に設置された一点係留ブイに着標したタンカーから 4 km の海底・海浜配管を通り、一旦中継ポンプ場のタンクに入ります。

そして、ポンプにより加圧され、全長 8 km の陸上移送配管を通り、標高 60 m 丘陵に位置する貯蔵基地に送られます。

東西 3 km、南北 800 m の基地には 11 万 KL タンク 51 基（総容量 570 万 KL）の他、各設備の運転操作・監視等を行う総合計器室を備えた管理棟があります。



沖合 3 km 一点係留ブイ



計器室での運転及び監視業務



陸上防災訓練



大容量泡放射訓練



海上防災訓練



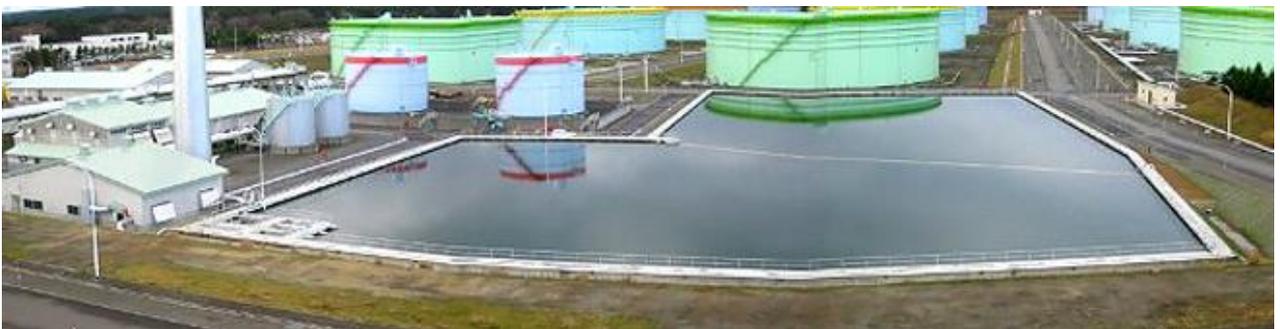
流出油防除訓練



オイルフェンス展張作業



マリンホース取付作業



貯蔵基地貯水槽

原子燃料関係施設の概要

原子力発電の燃料となる天然ウランは精錬・転換・濃縮・再転換・成型加工という一連の工程を経て、燃料集合体に加工され、発電所で使用する。使用済燃料の中には燃え残ったウランやプルトニウムがあり、これらを再処理して繰り返し使う「原子燃料サイクル」により、エネルギーの長期安定確保が可能となる。さらに、放射性廃棄物を徹底管理する設備が初めて、ひとつにつながったサイクルが完結する。

当社では、「ウラン濃縮事業」、「高レベル放射性廃棄物貯蔵管理事業」、「低レベル廃棄物埋設事業」、「再処理事業」、「混合酸化物燃料加工事業」に取り組んでいる。

	再処理事業	高レベル放射性廃棄物貯蔵管理事業	混合酸化物燃料製造事業
規模	約380万㎡		
概要	ウラン燃料は3～4年間燃え続け、さらに再処理することで繰り返し利用することができます。多くの原子力発電所で利用されている軽水炉では主にウラン 235 からエネルギーを取り出していますが、ウラン 235 が放出した中性子をウラン 238 が吸収すると、ウラン 238 の一部がプルトニウムに変化します。このプルトニウムと燃え残っているウラン 235 を再処理して取り出し、新しい燃料として使えるようにする、というのが再処理工場です。	使用済燃料を再処理することにより有用なウランとプルトニウムを分離した後、放射能レベルが高い核分裂生成物が残ります。この放射能レベルの高い核分裂生成物を高レベル放射性廃棄物といいます。これらは、溶融炉の中で溶かしたガラス原料と混ぜ合わせ、キャニスター（ステンレス製容器）に入れ冷やし固めます（ガラス固化体）。安定な形態に固化した後、30年から50年間程度冷却するための貯蔵を行います。	ウランには、核分裂しやすい（燃えやすい）ウラン235と、核分裂しにくい（燃えにくい）ウラン238があります。ウラン燃料は、燃えやすいウラン235の割合を3～5%に高めたものですが、この燃えやすいウラン235の代わりに、再処理工場で使用済燃料から取り出したプルトニウムを使うのがウラン・プルトニウム混合酸化物 [Mixed OXide] 燃料、つまりMOX燃料です。 本事業では、MOX燃料の加工を行います。
能力	年間の最大再処理能力 800トンU 一日あたりの最大再処理能力 4.8トンU 使用済燃料貯蔵設備の最大貯蔵能力 3,000トンU	返還廃棄物貯蔵容量ガラス固化体1,440本 将来的には2,880本	最大加工能力：130t-HM/年 建設規模 約85m×約85m（地上2階、地下3階）
	ウラン濃縮事業	低レベル廃棄物埋設事業	
規模	約360万㎡		
概要	天然ウラン鉱石の中に含まれているウラン235の含有率はわずか0.7%しかなく、このままでは原子力発電所（軽水炉）の燃料として使用することはできないため3～5%程度にまで濃縮する作業を行っている	原子力発電所や原子燃料サイクル施設で発生した「低レベル放射性廃棄物」をコンクリートピットへの処分を行っている	
能力	150トンSWU/年規模で平成4年操業開始、その後150トンSWU/年規模ずつ増設し、1,500トン/年規模まで増設予定	・1号廃棄物埋設地 4万立方メートル（200リットルドラム缶 20万本相当） ・2号廃棄物埋設地 4万立方メートル（200リットルドラム缶 20万本相当） 最終的には約60万立方メートル	

再処理施設／高レベル廃棄物貯蔵管理施設

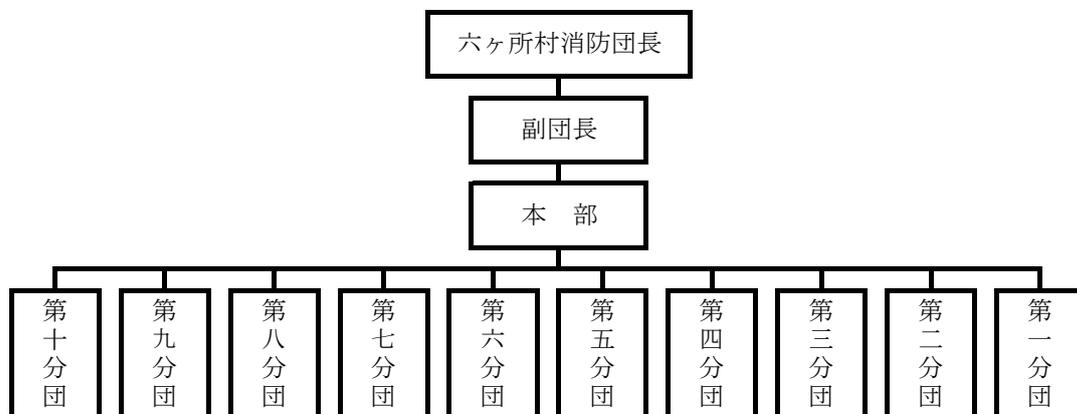
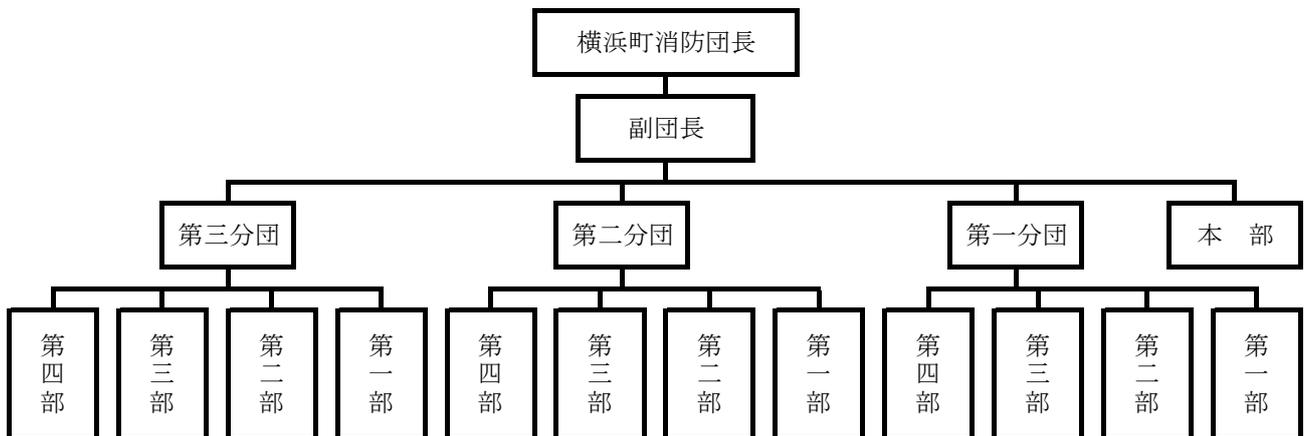
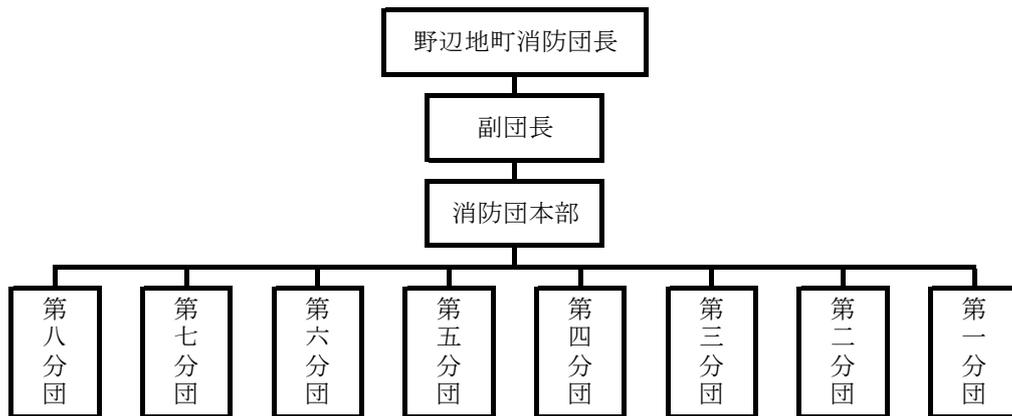


ウラン濃縮施設



消防団の組織

令和6年4月1日現在



歴代消防団長

令和6年4月1日現在

町村	歴順	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
野辺地町	初代	荒谷 勇介	昭和22年7月7日	昭和27年9月9日	
	2代	中村 久徳	昭和27年9月10日	昭和33年12月23日	
	3代	柳平 清太郎	昭和33年12月24日	昭和35年9月8日	
	4代	伊勢谷 竹治	昭和35年9月9日	昭和36年9月26日	
	5代	荒谷 勇介	昭和36年9月27日	昭和38年4月21日	
	6代	中谷 権太	昭和38年4月22日	昭和46年7月31日	
	7代	立花 正	昭和46年8月1日	平成元年7月31日	
	8代	村木 一郎	平成元年8月1日	平成8年7月31日	
	9代	八木橋 哲二	平成8年8月1日	平成10年7月31日	
	10代	相内 勝弘	平成10年8月1日	平成14年7月31日	
	11代	大湊 一郎	平成14年8月1日	令和4年4月30日	
	12代	横濱 豊	令和4年5月1日	現在	
横浜町	初代	柏谷 勇三	昭和23年1月11日	不詳	
	2代	杉山 武	不詳	不詳	
	3代	杉山 四郎	不詳	不詳	
	4代	新渡 豊太郎	昭和24年2月20日	昭和26年8月31日	
	5代	杉山 宇助	昭和26年9月1日	昭和36年8月30日	
	6代	杉山 勇一	昭和36年8月31日	昭和52年8月31日	
	7代	成田 弘治	昭和52年9月1日	昭和59年1月31日	
	8代	泊 義一	昭和59年2月1日	平成8年1月31日	
	9代	小関 隆一	平成8年2月1日	平成16年5月24日	
	10代	鳥山 真人	平成16年5月25日	平成22年5月31日	
	11代	小川 學	平成22年6月1日	平成28年3月31日	
	12代	菊池 清助	平成28年4月1日	令和4年3月31日	
	13代	秋田 欣人	令和4年4月1日	現在	
六ヶ所村	初代	種市 忠七	昭和22年7月1日	昭和26年8月10日	
	2代	円子 秀雄	昭和26年8月11日	昭和38年8月10日	
	3代	橋本 喜代松	昭和38年8月11日	昭和50年7月30日	
	4代	橋本 嵩	昭和50年8月1日	昭和55年2月28日	
	5代	秋戸 喜代美	昭和55年3月3日	平成7年7月1日	
	6代	高田 利夫	平成7年8月1日	平成11年7月31日	
	7代	尾ヶ瀬 卯之吉	平成11年8月1日	平成15年7月31日	
	8代	及川 悦夫	平成15年8月1日	平成23年7月31日	
	9代	高橋 義経	平成23年8月1日	平成26年5月12日	
	10代	田村 七郎	平成26年5月13日	令和元年7月31日	
	11代	久保 政廣	令和元年8月1日	令和5年7月31日	
	12代	鳥谷部 修	令和5年8月1日	現在	

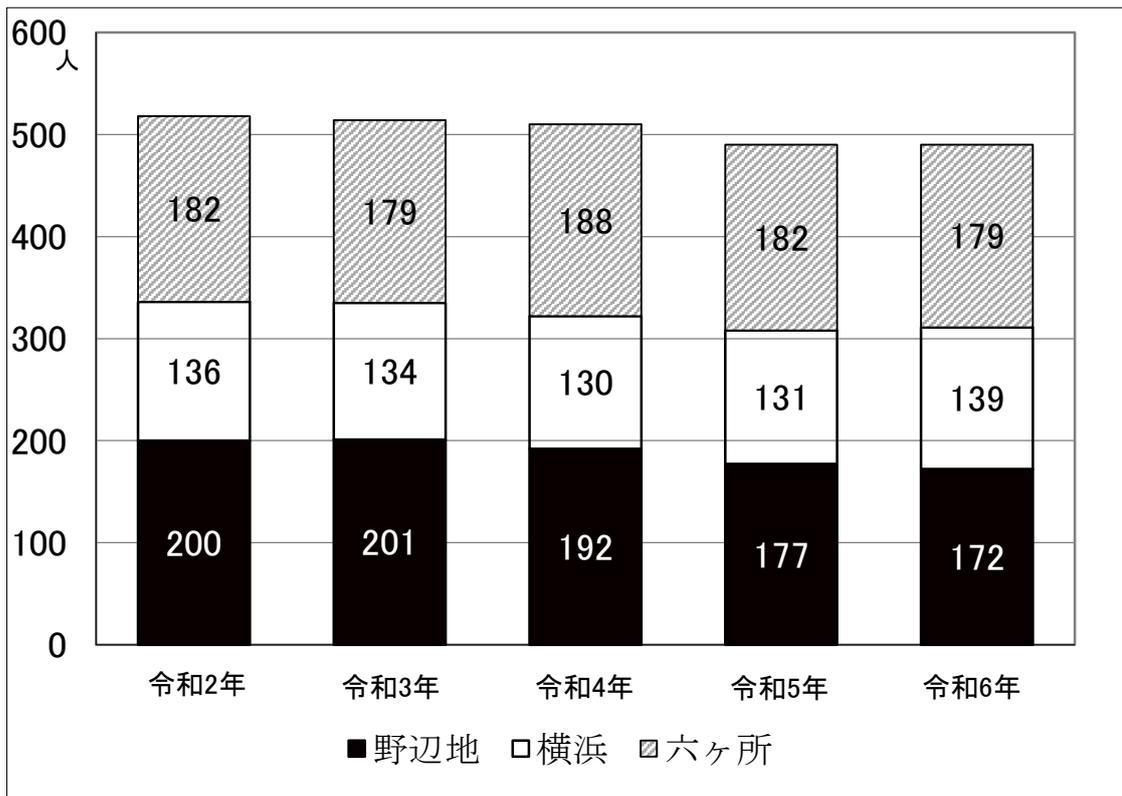
消防力と現有数

令和6年4月1日現在

区 分		町 村	計	野辺地町	横浜町	六ヶ所村
分 団 数			21	8	3	10
団 員	団 長		3	1	1	1
	副 団 長		9	3	3	3
	分 団 長		31	13	4	14
	副 分 団 長		35	8	11	16
	部 長		42	9	11	22
	班 長		56	16	11	29
	団 員		314	122	98	94
	計		490	172 (うち女性7名)	139 (うち女性 11 名)	179 (うち女性3名)
	基準数(条例定数)		580	210	155	215
	充足率		84.5%	81.9%	89.7%	83.3%
資 機 材 等	消防ポンプ自動車		17	7	2	8
	水槽付消防ポンプ自動車		0	0	0	
	小型動力ポンプ(付含む)積載車		16	2	8	6
	小型動力ポンプ		0	0	0	
	資機材搬送車		3	1	0	2
	防災パトロール車		4	3	0	1
	広報車		2	0	1	1
	計		42	13	11	18

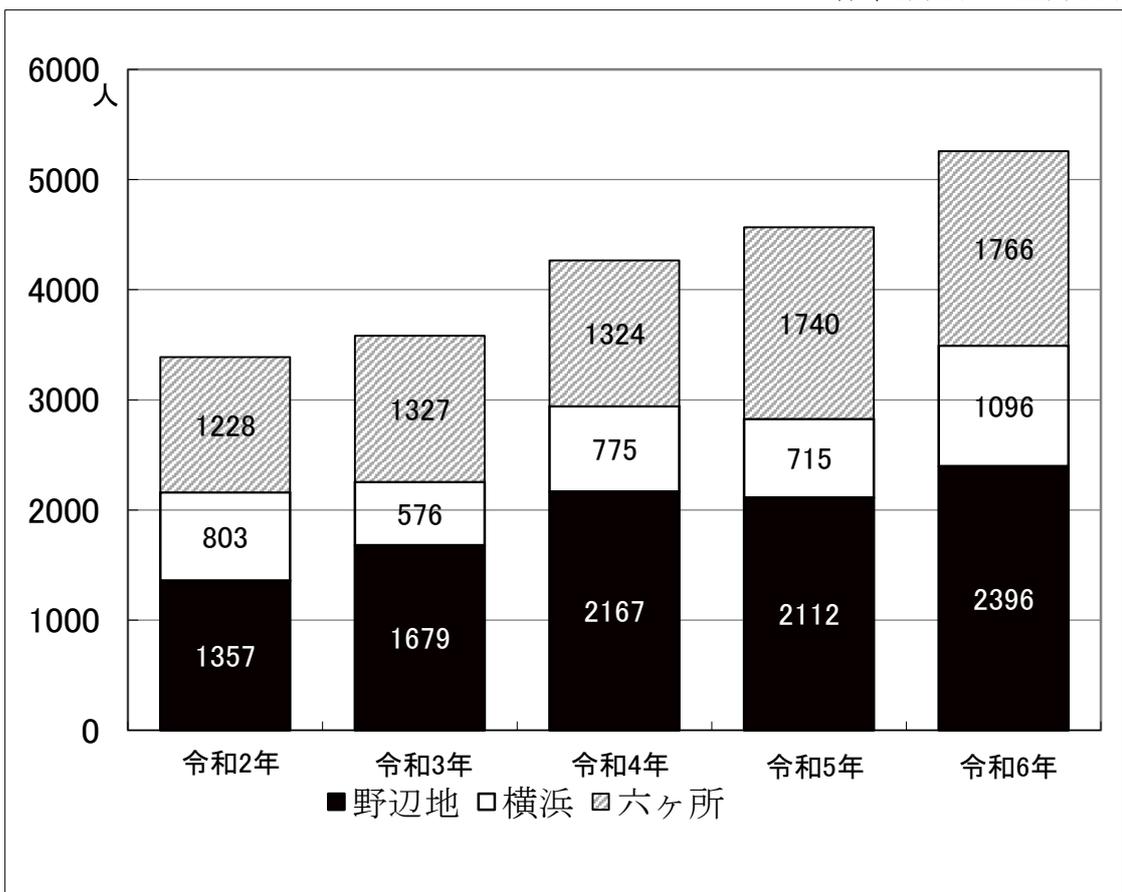
団員数の推移

各年4月1日現在



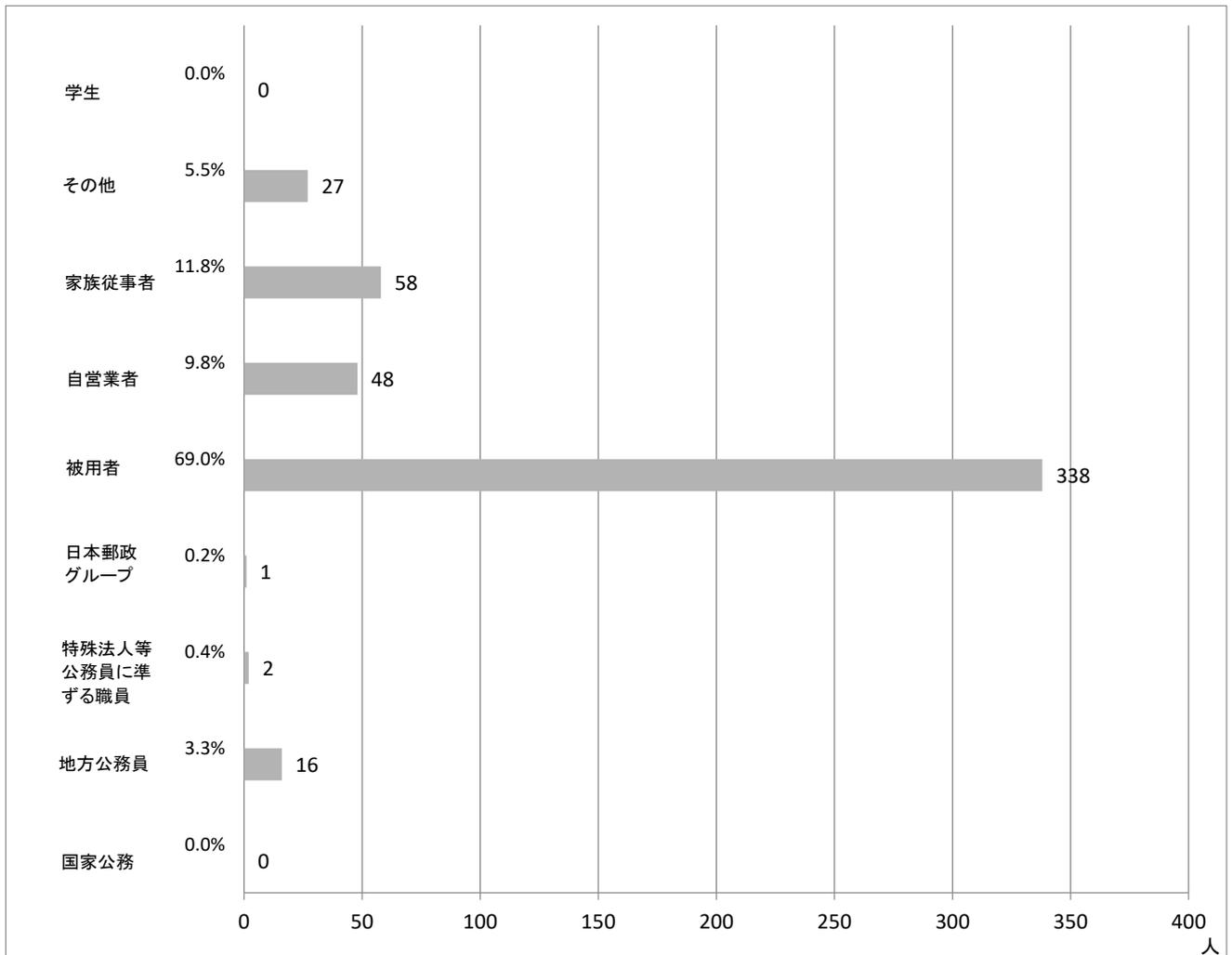
出動延べ人数の推移

各年1月1日～12月31日



消防団員の職業構成

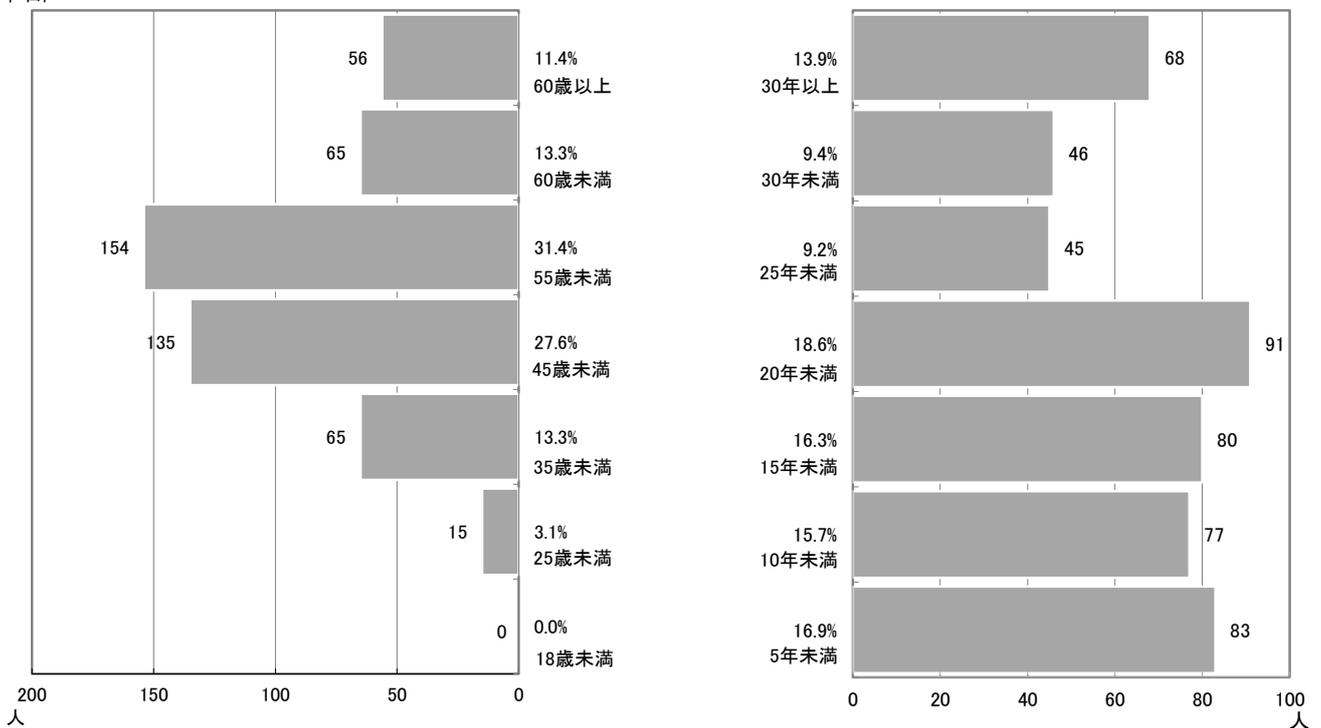
令和6年4月1日現在



消防団員の年齢と在職年数

令和6年4月1日現在

在職年数
年齢



出動状況

令和6年1月1日～令和6年12月31日

区分	町村			野辺地		横浜		六ヶ所	
	割合	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
火 災	1.3%	5	101			2	52	3	49
風水害等の災害									
演習・訓練等	16.2%	63	1,509	50	1,335	2	21	11	153
救助活動									
広報・指導	15.7%	61	927	2	90	2	76	57	761
警防調査									
火災調査									
特別警戒	13.9%	54	841	18	711	36	130		
捜 索	1.5%	6	129	2	17	3	98	1	14
誤 報 等									
そ の 他	51.4%	200	2,128	49	243	90	1,096	61	789
計	100.0%	389	5,635	121	2,396	135	1,473	133	1,766

報酬及び出動手当等

令和6年4月1日現在

区 分		町 村		
		野辺地町	横浜町	六ヶ所村
報酬 (年間)	団 長	82,500円	82,500円	82,500円
	副 団 長	69,000円	69,000円	69,000円
	分 団 長	50,500円	50,500円	50,500円
	副 分 団 長	45,500円	45,500円	45,500円
	部 長	37,000円	37,000円	37,000円
	班 長	37,000円	37,000円	37,000円
	団 員	36,500円	36,500円	36,500円
出動手当 (一人／一回)	火 災	出動手当→出動報酬 ①4時間未満2,000円 ②4時間以上7時間45分未満4,000円 ③7時間四45分以上8,000円	火災出動、他災害出動は4時間未満で2000円、4時間以上7時間45分未満で4000円、7時間45分以上で8000円。警戒、訓練は2000円。	7時間45分以上の対応： 8000円
	風 水 害 等 そ の 他 災 害			4時間以上7時間45分未満の対応： 4000円
	警 戒			4時間以下の対応： 2000円
	訓 練			2,000円
その他の手当		1日につき2,000円	水利管理手当 年額 15,000円 (各部)	機関管理手当 ①ポンプ車 35,000円 (1台／年) ②小型ポンプ付積載車 30,000円 (1台／年) ③可搬ポンプ 12,500円 (1台／年)